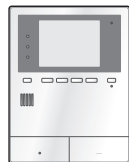


モニター親機
(親機もしくはドアホン親機)※



VL-MWZ300

カメラ玄関子機
(玄関子機もしくはドアホン)※



VL-V572AL-S

ワイヤレスモニター子機
(子機)※



VL-WD622

※ 本書の表記です。

- VL-SWZ300KF は、ドアホン親機 VL-MWZ300 とドアホン VL-V572AL-S、子機 VL-WD622 の各 1 台を組み合わせたセットです。

もくじ

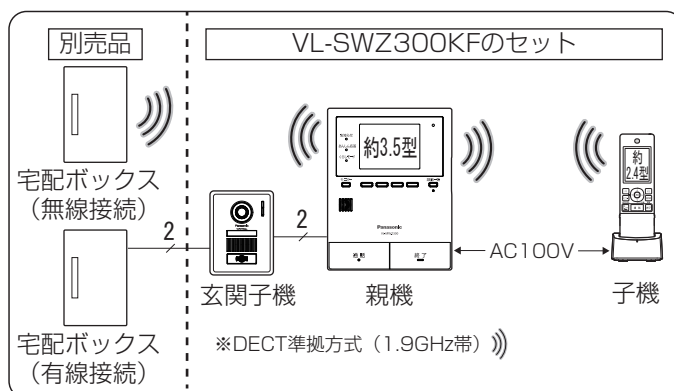
概要.....	2	・ ドアホン親機に登録する	32
特長・機能	2	宅配ボックスとの有線接続	34
システム構成例.....	5	・ 宅配ボックスとの連携について (有線接続).....	35
配線系統図	6	・ 宅配ボックスの準備	36
・ 火災警報器を接続するとき (火災警報器の タイプによって接続方法が異なります)	7	・ 宅配ボックスからの配線材をドアホンに接続 する	36
線種と配線距離.....	8	・ ドアホン親機で宅配ボックスの設定をする.....	38
別売品・連携機器一覧.....	8	外形寸法図／仕様／付属品	39
宅配ボックス連携機能について	10		
ドアホン親機の機能設定 (設定方法と機能一覧)....	12		
子機の機能設定 (設定方法と機能一覧).....	17		
使用上のお願い.....	19		
ライセンス・商標など.....	21		
施工される方へ.....	22		
設置上のお願い.....	22		
・ 設置場所について	22		
・ ドアホンの設置について	22		
・ ドアホン親機の設置について.....	23		
・ 工事について.....	23		
ドアホンの取り付け位置を決める.....	24		
・ ドアホンの取り付け位置 (高さ) と撮影範囲.....	24		
ドアホンを取り付ける	25		
ドアホン親機の取り付け位置を決める	27		
・ 本体と壁掛け金具の取り付け位置	27		
ドアホン親機を取り付ける	28		
宅配ボックスとの無線接続	31		
・ 宅配ボックスとの連携について (無線接続).....	31		
・ 宅配ボックスの設置場所について	32		

商品仕様書図

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

概要

本機は、親機と玄関子機と子機(※)からなる2-7タイプのテレビドアホンです。新しく宅配ボックスとの連携が可能で、本機に宅配ボックスを接続して、玄関子機の呼出ボタンを押すと、荷物を宅配ボックスに入れるよう、促す音声メッセージを流す機能に加え、宅配ボックスに荷物が届くと、親機のお知らせランプが点灯し、荷受けがあったことを通知できます。また、あんしん応答機能を搭載し、見知らぬ来訪者などからの呼び出しがあった場合、相手に名前や用件を尋ねるメッセージを流して、相手を確認したあと、呼び出しに回答するか、回答しないかを判断できます。さらに、住宅用火災警報器を接続でき、火災発生時に警報器が反応すると、親機は警報音と音声メッセージ、画面表示で宅内に知らせ、玄関子機は警報音と音声メッセージ、LEDライト点滅で宅外に知らせることができます。



- 宅配ボックスに取り付けた開閉センサー (KX-HJS100) を親機に登録することで連携できます。(2台まで)
- 有線接続の場合、宅配ボックスからの配線を玄関子機1に接続し、親機で接点 (A接点 / B接点) の入力を設定することで、連携できます。(2台まで)

特長・機能

(1) セット品について

約3.5型の液晶ディスプレイを搭載した親機、広角レンズ(左右約170°、上下約130°)と外が暗いときに、来訪者をカラーで確認できるように、LEDライトを搭載した玄関子機、配線不要で持ち運びができ、室内のどこにいても(※)来客対応ができる子機のセットです。

※ DECT (Digital Enhanced Cordless Telecommunications) は ESTI (欧州電気通信標準化機構) の商標で、世界で広く普及している無線方式のひとつです。当社の製品は ARIB (一般社団法人電波産業会) の標準規格「ARIB STD-T101」に準拠しています。

(2) 宅配ボックス連携機能

音声メッセージ対応機能、呼出音でお知らせ／宅配業者様との通話機能、荷受け通知機能(お知らせランプの点灯)、荷受け時の様子を録画する機能があります。詳細は本書10、11ページ(宅配ボックス連携機能について)をご確認ください。

(3) あんしん応答機能

見知らぬ来訪者などからの呼び出しがあった場合、あんしん応答ボタンを押すと、来客側に名前や用件を尋ねる音声メッセージ(※)を流して、相手を確認した後、呼び出しに回答するか、回答しないかを判断できる機能です。またあんしん応答の相手の映像と音声記録できます。設定により、自動で本機能を利用することもできます。(自動あんしん応答機能)

※『あんしん応答モードです。「ピーッ」という音のあと20秒以内でお名前とご用件をお話ください。』

- 接続機器については、本書8ページ(別売品・連携機器一覧)をご確認ください。
- 動作の詳細については、取扱説明書をご確認ください。

概要 / 特長・機能			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

(4) 警報器との連携機能

親機の外部入力端子に住宅用火災警報器やガス警報器、非常ボタンなど、いずれか1種類が接続できます。接続した機器が反応すると、親機は警報音と音声メッセージが流れ、画面表示で宅内に知らせ、玄関子機は警報音と音声メッセージが流れ、LED ライトの点滅で屋外に警報通知する機能です。

- 外部入力端子にコール機器も選択でき、接続の場合は、宅内報知（報知音と画面示）のみです。
- 玄関子機を2台で使用の場合も、通知ができるのは玄関子機1（ドアホン1）のみです。
- 親機で設定が必要です。
- 外にも火災警報機能（ドアホンから火災発生を屋外に知らせる機能です。）
消防庁「屋外警報装置等の技術基準ガイドライン」に準拠
※ 本製品は、消防庁が平成31年4月26日公表した「屋外警報装置等の技術基準ガイドライン」において、インターホン工業会が適合すると評価した屋外警報装置であることを表します。（HQL認定品）
※ ワイヤレス住宅用火災警報器をご使用の際は、移報接点アダプタ SH3291 をご使用願います。
※ ガイドラインに準拠はしませんが、SH3290K もご使用いただくことができます。

(5) 録画・録音機能

ドアホン着信時（来客からの呼び出し時）、親機の本体メモリーに約1秒おきの連続画像（1件あたり静止画8枚まで）を約50件まで録画ができます。SDカード（※1）（別売）をご準備いただくと、約30秒の映像を最大で約3,000件録画できます。またあんしん応答時および通話時は録画に加え、録音もできます（※2）。

- ※1 使用可能なSDカードは本書4ページをご確認ください。
- ※2 音声付き録画の場合、本体メモリーには20件まで録画できます。また子機については、親機にSDカードが入っているときは、録画・録音された画像および音声再生され、SDカードが入っていないときは、録画された画像のみが再生されます。

(6) ワイヤレスカメラの接続

親機に DECT 無線採用のワイヤレスカメラ2機種（VL-WD813X/K、VL-WD712X/K）を4台まで接続（登録）できます。親機とワイヤレスカメラの間は無線なので、配線不要です。親機や子機でカメラ側の様子を約3分モニターできます。カメラのセンサー（動作検知/人感）が反応すると親機や子機で呼出音が鳴り、カメラ側の音声と映像を約30秒確認できます。SDカード（別売）をご準備いただくと、最大30秒の音声付動画が記録できます。

VL-WD813X/Kは親機と子機で双方向通話（※）ができ、VL-WD712X/Kはプレストーク方式の交互通話が可能です。

- ※ 音声交互自動切替方式

(7) 窓/ドアセンサーの接続

親機に DECT 無線採用の窓/ドアセンサーを20台まで接続（登録）できます。窓/ドアを開くと、センサーが反応して、親機と子機に報知音と画面表示でお知らせします。（窓/ドアセンサーからも報知音が鳴ります。）報知音レベル（高い/低い/OFF）はくらしモードの設定でエリアごとに変更できます。

(8) 電気錠の接続

親機に JEM-A 対応の電気錠または A 接点出力対応の電気錠の接続ができます。JEM-A 対応の電気錠の場合、施錠/解錠の操作および状態確認（施錠/解錠）ができます。A 接点出力対応の電気錠の場合、解錠の操作のみできます。（状態の判別はできません。）

- 接続は1系統のみです。
- 親機で設定が必要です。

(9) くらしモード機能

くらしの場面（在宅/夜間/外出）に合わせて、ドアホン呼出音（ON/OFF）やドアセンサーの報知レベル（高い/低い/OFF）、あんしん応答や宅配メッセージの音量（大/中/小）の設定などをそれぞれ切り替えられる機能です。

- 接続機器については、本書8ページ（別売品・連携機器一覧）をご確認ください。
- 動作の詳細については、取扱説明書をご確認ください。

特長・機能

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

(10) ホームナビゲーションとの連携

ホームナビゲーションを親機に子機として登録することで、ホームナビゲーションのモニターで来客対応ができます。親機とワイヤレスで接続でき、配線が不要です。ドアホン親機にワイヤレスカメラが接続されている場合、ワイヤレスカメラの映像や音も確認できます。

(11) その他の機能

- 中継アンテナを設置すると、ワイヤレス機器（ワイヤレスカメラ、子機、窓／ドアセンサー）の電波状況が悪いとき、通話エリアを拡大できます。
- 光るチャイム、メロディサインを接続するとドアホン着信時などに、本機と連動して、光や音でお知らせします。

-
- 接続機器については、本書 8 ページ（別売品・連携機器一覧）をご確認ください。
 - 動作の詳細については、取扱説明書をご確認ください。

<使用可能な SD カード (SD カード規格準拠品) >

SD メモリーカード(※) : 2 GB
SDHC メモリーカード(※) : 4 GB ~ 32 GB
SDXC メモリーカード(※) : 48 GB、64 GB、128 GB

- フォーマット
SD メモリーカード : FAT16
SDHC メモリーカード : FAT32
SDXC メモリーカード : exFAT
- 動作確認済みの SD カードの最新情報は下記サイトでご確認ください。
<https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/sd/>
- SD カードの容量と録画件数の目安は取扱説明書の「録画・録音機能について」を参照ください。

※下記のカードも使えます。(専用アダプターが必要)

- miniSD メモリーカード / microSD メモリーカード
- miniSDHC メモリーカード / microSDHC メモリーカード
- microSDXC メモリーカード

特長・機能			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

システム構成例

●記載した情報は2020年11月現在のものです。

宅配ボックス(4台まで)

無線接続の宅配ボックス(2台まで)



内部に開閉センサーを取り付け、施錠/解錠の検知に利用します。



有線接続の宅配ボックス(2台まで)

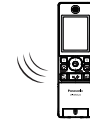


内部にマグネットスイッチを取り付け、施錠/解錠の検知に利用します。

マグネットスイッチ

対応機種については、下記URLよりご確認ください。(2021年春に掲載予定です)
<https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/box/>

(((DECT準拠方式(1.9 GHz帯)



増設用子機
VL-WD622

ホームナビゲーション

(セット品の子機、ホームナビゲーションと合わせて6台まで)

窓(開閉)/ドアセンサー

- ・ KX-HJS100-W (1個入り)
- ・ KX-HJS100W-W (2個入り)
- ・ ECID30A



増設用の玄関子機
(セット品と合わせて2台まで)

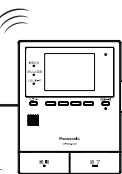


VL-SWZ300KFのセット品

玄関子機 VL-V572AL-S

親機 VL-MWZ300

子機 VL-WD622

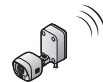


ワイヤレスカメラ(4台まで)

センサーライト付屋外ワイヤレスカメラ
・ VL-WD813K/X



センサー付屋外ワイヤレスカメラ
・ VL-WD712K/X



中継アンテナ KX-FKD3



(2台まで)

JEM-A対応^{*1}(1系統)

電気錠 (JEM-A対応)^{*2}

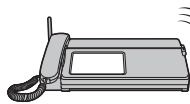
JEM-A端子のある電気錠操作器(もしくはインターフェイスユニット)

例: WQN4503 など

付属コード(4芯2 m/1.8 m)

CZ-TA2
または
HF-JA1-W

ワイヤレスアダプター対応の電話/ファクス親機(1台)



外部出力端子に接続可能な機器
(※いずれか1種類)

移報接点アダプタ^{*3} SH2890K (1台) 住宅用火災警報器

(14台まで)

住宅用火災警報器(移報接点付)

- 対応機種および接続台数は、本書8ページ(別売品・連携機器一覧)をご確認ください。

非常ボタンもしくはガス警報器など

A接点出力端子に接続可能な機器

- ・ 光るチャイム
- ・ メロディサイン
- ・ 警報ランプ付ブザー
- ・ 回転灯

いずれか1種類

A接点出力対応の電気錠^{*2}

例: オートドアなど(1台)

※1 一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器(エアコンなど)の動作/停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。

※2 接続は「JEM-A 対応」または「A 接点出力対応」のどちらか一方のみです。

※3 ワイヤレス連動型の火災警報器を使用される場合は、ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ SH3291 または、SH3290K を接続してください。ドアホン親機と移報接点アダプタ間は有線接続です。

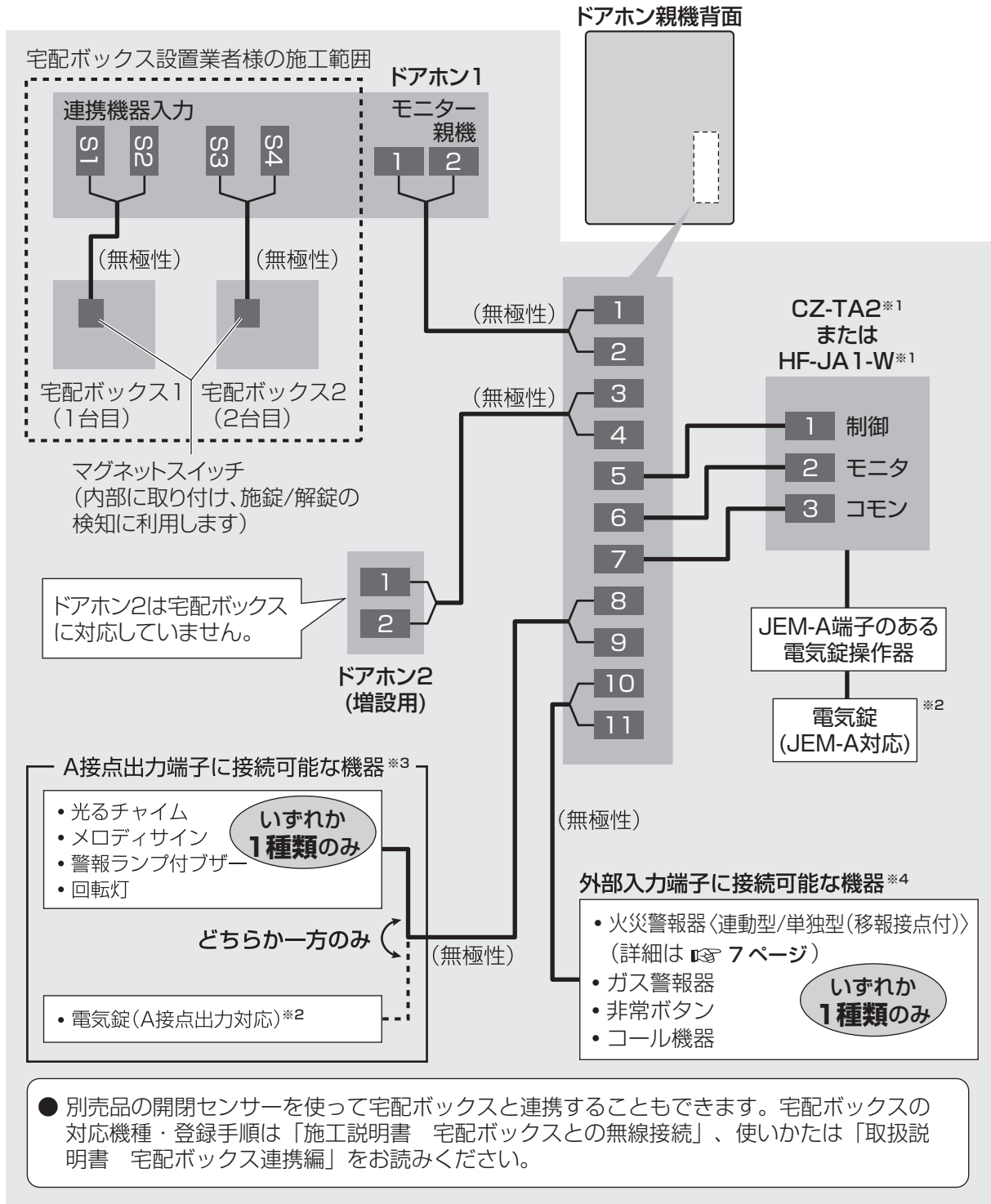
● 対応機種および接続台数は、本書8ページ(別売品・連携機器一覧)をご確認ください。

システム構成例

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

配線系統図

- 記載した情報は 2020 年 11 月現在のものです。
この配線系統図および「線種と配線距離」に従って正しく配線してください。
- 有線で接続する宅配ボックスの対応機種・接続手順は 34 ~ 38 ページをお読みください。
- その他の接続できる機器の詳細（品番など）は、8、9 ページをお読みください。

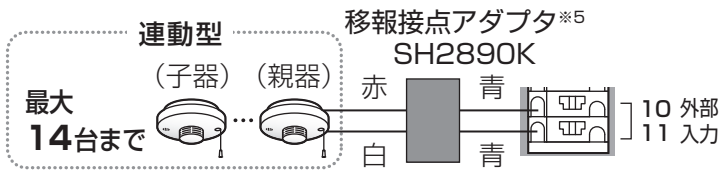


配線系統図

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

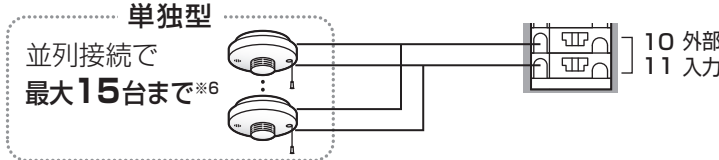
火災警報器を接続するとき（火災警報器のタイプによって接続方法が異なります）

■ 連動型の場合：移報接点アダプタが必要です



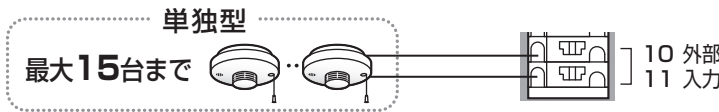
- ドアホン親機に直接、連動型の火災警報器を接続しないでください。（故障の原因）
- 移報接点アダプタとの配線時は、線の色を間違えないでください。（故障の原因）

■ 電池式・単独型（移報接点付）の場合



- 単独型を複数台接続する場合も、外部入力端子への入線は、1端子あたり1本にしてください。

■ AC100V 端子式・単独型（移報接点付）の場合



※1 「JEM-A対応」の電気錠を接続するためのアダプターです。「JEM-A対応」とは、一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)の標準HA端子をもつ端末機器を指します。

※2 本機に接続して使用できる電気錠は、「JEM-A対応」または「A接点出力対応」のどちらか一方のみです。接続する電気錠の種別によって接続する端子が異なりますので、6ページの配線系統図をよくお読みのうえ、間違えないように接続してください。また、本機から電気錠を操作するには、接続した電気錠の種別(JEM-A対応/A接点出力対応)に合わせて「電気錠接続」の設定が必要です。（☞ 取扱説明書「電気錠と連携して使う」を参照）

※3 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。並列接続はできません。（故障の原因になります）

- 定格負荷：AC、DC 24 V / 0.3 A 以下
- 最小適用負荷：DC 5 V / 1 mA

- 接続した機器の動作については、本機の取扱説明書（☞ 「光るチャイムやメロディサインなどと連携して使う」）および接続機器の説明書をお読みください。

※4 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。

- 入力方式：無電圧メーク接点
- 端子間開放電圧：DC 7 V以下
- 検出確定時間：0.1秒以上
- 接点抵抗値：メーク時 500 Ω以下
- 端子間短絡電流：5 mA以下
- ブレーク時 15 kΩ以上

- 接続した機器をご使用になるには、機器の種類や接点種別(A接点/B接点)に応じた設定が必要です。（取扱説明書「外部入力」設定を参照）

※5 ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290K」を接続することもできます。

- ドアホン親機と「SH3290K」間は有線接続です。
- 「SH3290K」と、ワイヤレス連動型の火災警報器間は無線で連動します。
- 「SH3290K」と火災警報器は、ドアホン親機からそれぞれ1 m以上離して設置してください。（近接すると、移報接点アダプタと火災警報器間の電波到達距離が短くなる場合があります）
- その他の詳細は、「SH3290K」の説明書をお読みください。

※6 指定の他社製火災警報器は1台のみの接続になります。パナソニック製の火災警報器と混在して接続することはできません。

配線系統図

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

線種と配線距離

(下表の記載以外で使用すると、動作不良の原因になります)

配線区間	線種	配線距離(最長)
ドアホン親機 ~ ドアホン	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm) : $\phi 0.65 \sim \phi 0.9$	100 m
ドアホン ~ 連携機器入力端子に接続可能な機器	単芯線(mm) : $\phi 0.65 \sim \phi 0.9$	50 m
ドアホン親機 ~ JEM-Aアダプタ	単芯線(mm) : $\phi 0.65 \sim \phi 0.9$	30 m
ドアホン親機 ~ A 接点出力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線(mm) : $\phi 0.65 \sim \phi 0.9$	接続する機器の 仕様に従う
ドアホン親機 ~ 外部入力端子に接続可能な機器		50 m

別売品・連携機器一覧

● 記載した情報は 2020 年 11 月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

品名		品番	システム追加台数		
増設用のドアホン (玄関子機) ※ 1	カメラ玄関子機 (露出型)	< 広角レンズ LED ライト 逆光補正付き > VL-V574L-N/VL-V572AL-S/VL-V572L-S/ VL-V570L-S < 標準レンズ LED ライト 逆光補正付き > VL-V523AL-N/VL-V523L-N/VL-V522L-WS/ VL-V522L-S/VL-V566-S	セット品と合わせて 2 台まで		
	音声玄関子機 (露出型)	VL-V500-K			
増設用の子機	ワイヤレスモニター 子機	< ドアホン / 電話両用 > VL-WD622 < ドアホン専用 > VL-WD623	セット品やホームナビ ゲーションと合わ せて 6 台まで		
	ワイヤレス子機 (音声タイプ)	VL-WD611			
中継アンテナ		KX-FKD3	システム全体で 2 台まで		
電話 / ファクス (ワイヤレスアダプター 機能対応機種) ※ 2	電話	VE-GD26/GD37/GD56/GD67/GD77/GDL45/ GDS15 シリーズ	1 台		
	ファクス	KX-PD215/PD315/PD525/PD625/PD725/ PD915 シリーズ			
窓 / ドアセンサー	開閉センサー (窓セン サーとしてのみ接続可 能)	KX-HJS100 (1 個入り) KX-HJS100W (2 個入り)	20 台まで		
	ドアセンサー	ECID30A			
ワイヤレスカメラ (屋外用)		VL-WD712K/X VL-WD813K/X (ライト付き)	4 台まで		
電気錠	どちらか 一種類	JEM-A 対応※ 3 の電気 錠やエアコンなど	JEM-A アダプタ「CZ-TA2※ 4」や、IP/JEM-A 変換 アダプター「HF-JA1-W※ 4」を使って接続できるもの	1 台	
		A 接点对応の電気錠※ 5	ドアホン親機の「A 接点出力端子」の定格に適合する もの	1 台	
光るチャイム やメロディサ インなど※ 5	いずれか 一種類	光るチャイム	EC170 (P)	10 台まで	
		メロディサイン※ 6	乾電池式	EC5227W(P)、 EC5117WKP、 EC5347	10 台まで
			AC100V 式	EC710K、EC730W	
		警報ランプ付プザー	EA5501	2 台まで	
回転灯	(株) パトライト製 KJS-110、KJSB-110、 KES-110	1 台			

線種と配線距離 / 別売品・連携機器一覧

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

警報器やコール機器など	いずれか一種類	住宅用火災警報器 (単独型、移報接点付)	煙検知式 パナソニック製	SHK28413、SHK48453 SHK28453KBL	15 台まで並列接続 に可能※7
			熱検知式 パナソニック製	SHK28113、SHK48153 SHK28153KBL	
			煙検知式 ホーチキ製	SS-2LTH-10HCC、BLS2TA	
			熱検知式 ホーチキ製	SS-FLH-10HCCA、BLDFLA	
		住宅用火災警報器 (無線型、移報接点付)	煙検知式 ホーチキ製	FSKJ225-S-N、FSKJ227-S、 FSKJ224-S-BL	1 台
			熱検知式 能美防災製	FSLJ015-S-N、FSLJ017-S、 FSLJ014-S-BL	
			煙検知式 ニッタン製	KRH-1BS、KRH-1BSBL	
			熱検知式 ニッタン製	CRH-1BS、CRH-1BSBL	
		移報接点アダプタ	煙検知式 ホーチキ製	SS-2LRAH-10HCC	1 台
			熱検知式 ホーチキ製	SS-FKAH-10HCC	
連動型用※8 パナソニック製	SH2890K				
ワイヤレス連動型用※8 パナソニック製	SH3290K、 SH3291 (HQL 認定品)				
ガス警報器	ワイヤレス連動型用※8 ホーチキ製	SSIAHCB	1 台		
	ワイヤレス連動型用※9 能美防災製	FSOJ001A-S			
ガス警報器		SH1275、SH13929	1 台		
コール機器 (コール用押しボタン)		WS65771、WS65311	10 台まで		
非常ボタン		WTF4510W、WN4500	10 台まで		
ホームナビゲーション		HF-MC10A2 シリーズ	セット品や増設用の子機と合わせて6台まで		
宅配ボックス	無線接続	パナソニック (株) 製 COMBO-LIGHT (コンボライト) 品番: CTNR60 □□シリーズ ● 詳しくは右記の QR コードから確認できます。※10			
	有線接続	対応機種については、下記 URL よりご確認ください。 (2021 年春に掲載予定です) https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/box/ 対応機種情報は右記の QR コードからも確認できます。※10			

- ※ 1 付属と異なるドアホンは仕様や機能が異なります。増設の際は事前にご確認ください。
- ※ 2 本機はドアホンアダプター「VE-DA10-H(VE-DA10)」での接続はできません。
- ※ 3 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器 (エアコンなど) の動作 / 停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。
- ※ 4 電気錠やエアコンなどの接続に必要なアダプタです。この機器を経由して、JEM-A 端子のある電気錠操作器 (例 :WQN4503W など) を接続できます。
- ※ 5 接続はどちらか一方のみになります。
- ※ 6 オートストップ機能付きの EC5347、EC730W をお勧めします。(オートストップ機能がない場合、30 秒間チャイムが鳴動します)
- ※ 7 煙式 / 熱式の混在は可能です。
- ※ 8 連動型の住宅用火災警報器を接続するためのアダプタで、1 4 台まで火災警報器を接続できます。(接続できる火災警報器は、アダプタの説明書を参照ください)
- ※ 9 連動型の住宅用火災警報器を接続するためのアダプタで、1 5 台まで火災警報器を接続できます。(接続できる火災警報器は、アダプタの説明書を参照ください)
- ※ 10 スマートフォンなどで QR コードを読み取り、表示されたサイトにアクセスしてください。(通信料金がかかります)
QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

別売品・連携機器一覧			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックス連携機能について

音声メッセージ対応機能

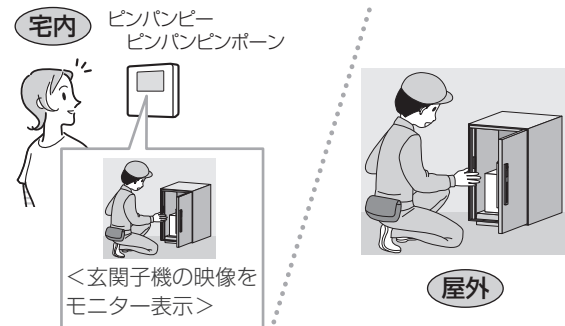
玄関子機の呼出ボタンを押すと、宅配業者様向けに、荷物を宅配ボックスに入れてもらうように促す音声メッセージを玄関子機から流す機能です。



- 宅配ボックスを本機に接続／設定すると宅配業者様へのメッセージが自動的に流れるようになります。
- 設定により、宅配業者様へのメッセージを流さないようにすることもできます。

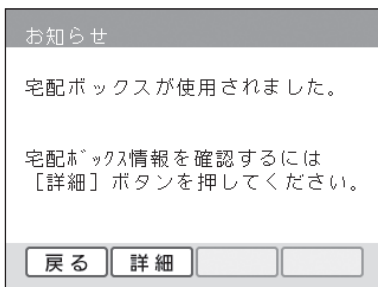
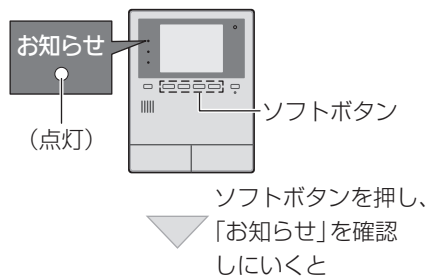
呼出音でお知らせ／宅配業様との通話

宅配ボックスに荷物を入れて施錠すると、親機の呼出音でお知らせするとともに、玄関子機のカメラ映像（約 30 秒間）が映し出されるので、荷受け時の様子も確認できます。映像表示中に通話ボタンを押すと、宅配業者様との通話も可能です。



荷受け通知(お知らせランプの点灯)

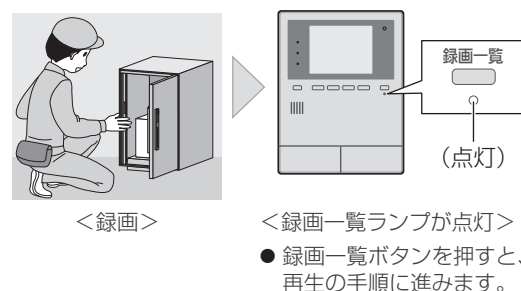
宅配ボックスに荷物を入れて施錠すると、親機のお知らせランプが点灯します。たとえば帰宅時に、ソフトボタンを押し、「お知らせ」を確認すると、「宅配ボックスが使用されました。」のメッセージが表示され、荷受けしたことを確認できます。



荷受け時の様子を録画

荷受け時の玄関子機のカメラ映像を、親機の SD カード（別売）に約 30 秒間自動で録画できます。

- ※ 本体メモリーにも約 1 秒おきの連続静止画（最大 8 枚まで）で録画できますが、撮影時間が短いため、SD カードを準備いただくことをおすすめします。
- ※ 荷受け時の録画については、設定が必要です。

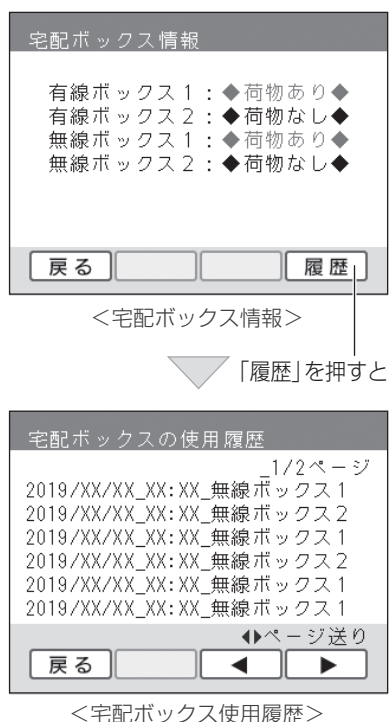


宅配ボックス連携機能について

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックス使用状態を確認

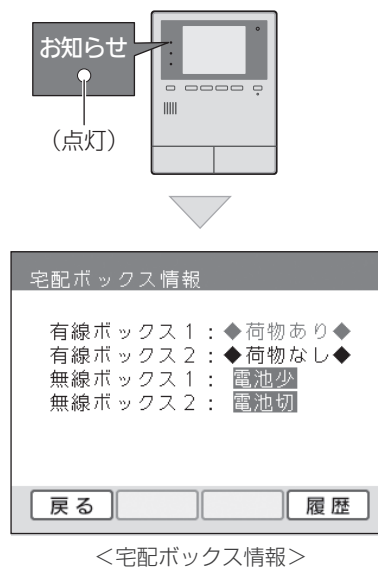
設定メニューから「宅配ボックス情報」を確認すると、宅配ボックスの使用状態（荷物あり／荷物なし）が確認できます。また「履歴」を押すと、宅配ボックスの使用履歴が確認できます。



電池の状態を確認

宅配ボックスに取り付けた開閉センサーの電池が切れる前に、親機のお知らせランプが点灯します。「お知らせ」を表示すると、電池の状態（電池少／電池切）が確認できます。

※ 親機に登録後、ブレーカーを落としたり、親機の電源プラグを抜くときは、開閉センサーの電池消耗を防ぐため電池を外してください。

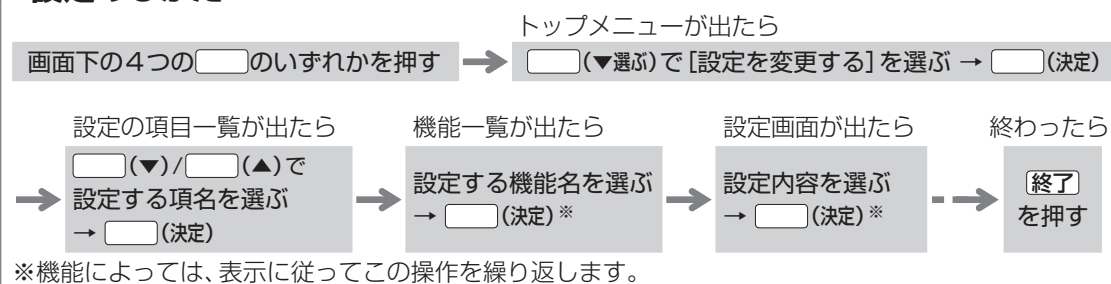


宅配ボックス連携機能について

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

ドアホン親機の機能設定（設定方法と機能一覧）

設定のしかた



「最初の設定」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値
日時設定	● 日時の変更ができます。日時の設定画面が出たら、現在の日付・時刻に設定します。	2020年 1月1日 0時00分
ワイド/ ズーム設定	（設定場面）：来客時、モニター時、宅配ボックスの荷受け時 （設定内容）：ズーム、ワイド ● ドアホンの来客時やモニター時の映像表示の設定をします。 ● 「宅配ボックスの荷受け時」はドアホン1のみ設定できます。	ワイド
ズーム位置 設定	（設定場面）：来客時、モニター時、宅配ボックスの荷受け時 ● ドアホンのズーム画面のとき、最初に表示する位置を設定します。 ● 「宅配ボックスの荷受け時」はドアホン1のみ設定できます。	ワイド画面 の中央

「呼出と応答の設定」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値		
呼出音量	ドアホン	大、中、小、切	大	
	カメラ			
	室内呼			
	外部入力 (コール機器)	大、小、切		
	センサー(報知 レベル:低い)	小、切		小
	宅配ボックス	大、中、小、切		大
呼出音	ドアホン1~2	(音の種類) : 音1、音2、音3、音4 (鳴りかた) : 押すたび(押すたびに鳴る)、 繰り返し(5秒ごとに鳴る)	(ドアホン1) 音1、押すたび (ドアホン2) 音2、押すたび	
	カメラ1~4	音A、音B、音C、音D	音A	

ドアホン親機の機能設定（設定方法と機能一覧）

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「呼出と応答の設定」の機能一覧 (つづき)			
機能名など	設定内容など	初期値	
音声応答	する、しない ● ドアホンからの呼び出しに音声応答できるようにするには「する」を選びます。「する」に設定しても通話ボタンでの応答はできません	しない	
鳴り分け			
親機	ドアホン1~2	鳴る、鳴らない ● 着信を受けたくない機器は「鳴らない」を選びます。	鳴る
子機(1~6)	カメラ1~4		
ワイヤレスアダプター	ドアホン1~2		
応答メッセージ音量	ドアホン1~2 大、中、小 ● 玄関（ドアホン側）から聞こえるメッセージの音量を設定します。 ● 夜間モードでは初期値は「小」になります。	中	

「録画再生の設定」の機能一覧		
機能名など	設定内容など	初期値
ドアホン録画開始時間	標準、遅い ● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選びます。 「標準」：呼び出しの約2秒後に録画を開始 「遅い」：呼び出しの約3秒後に録画を開始	標準
ドアホン着信自動録画	ドアホン1~2 する、しない	する
ドアホン通話全記録	ドアホン1~2 する、しない	しない
カメラ検知自動録画	カメラ1~4 する、しない	する
カメラ通話全記録	カメラ1~4 する、しない	しない
画像全消去	本体メモリー SDカード すべての画像を消去、保護画像を残して消去	—
録画時刻の読み上げ	する、しない ● 再生する画像を選んだときに、録画した曜日と時刻を音声でお知らせするかどうかを選びます。	しない
SDカードのフォーマット	他の機器で使用していたSDカードを本機で使える状態にします。	—
本体からSDカードへのコピー	本体メモリーに記録した録画データをSDカードにコピーします。	—

ドアホン親機の機能設定 (設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧			
機能名など		設定内容など	初期値
カメラ	カメラ1～4	●カメラに関する機能設定をします。	—
子機の名前	子機1～6	子機(1～6)、リビング、キッチン、子供部屋、寝室、洋室、和室、書斎 ●設定した名前は、室内通話で子機を呼び出すときなどに表示されます。	子機(1～6)
外部入力		(接続する機器) : 火災警報器、ガス警報器、コール機器、非常ボタン、接続なし (接点種別) : A接点(メーク)、B接点(ブレーク) ・[火災警報器]、[ガス警報器]、[非常ボタン]を選択時はさらに、ドアホンへの通知のしかたを設定 (ドアホンの動作) : LEDライト点滅+警報音、LEDライト点滅のみ、警報なし ●外部入力端子に接続した機器に応じて本機を適切に動作させるための設定です。	火災警報器、A接点(メーク)、LEDライト点滅+警報音
中継アンテナの中継対象		(設定する中継アンテナ) 〈単独利用時〉: 中継アンテナ1、中継アンテナ2 〈連結利用時〉: 中継アンテナ1、2(連結) (中継する機器) 子機・窓/ドアセンサー、カメラ・窓/ドアセンサー ●中継アンテナでどの機器を中継するかを選びます。	子機・窓/ドアセンサー
窓/ドアセンサー			
センサーの名前	センサー1～20	窓1またはドア1、居間、洋室1…など(全26種類)	—
エリアの変更	(現在の設定を一覧表示)	エリア1、エリア2、エリア3	—
ドア報知遅延時間(外出時)		1分、3分、5分	3分
ドア予備報知時間(帰宅時)		1分、3分、5分	3分
電気錠接続		(接続する機器) : JEM-A(ジェマ)、A接点出力、接続なし(A接点出力の時間) : 1秒、2秒、3秒、…7秒 ●接続する電気錠の種別を選びます。A接点出力対応の場合は、出力時間(解錠時間)も設定します。	接続なし、1秒

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧(つづき)

機能名など		設定内容など	初期値
宅配ボックス	宅配ボックス (有線接続)	接続する、接続しない (接点種別) A接点(メーク)、 B接点(ブレーク) ●接点種別は宅配ボックスに取り付けるマグネットスイッチの仕様に合わせて設定します。	接続しない、 A接点 (メーク)
	宅配業者への メッセージ	あり、なし	なし
	荷受け時の録画	する、しない	しない
A接点出力との 連動※1	ドアホン 1～2 カメラ1～4	ON、OFF ●A接点出力の接続機器(光るチャイムなど)は、お買い上げ時の設定ですべてのドアホン/カメラの着信に連動します。連動させたくないドアホン/カメラは「OFF」に設定してください。	ON
ドアホン 接続	ドアホン 1～2	あり、自動判定、なし ●使わなくなったドアホンがあれば、「なし」を選びます。	(ドアホン1) あり (ドアホン2) 自動判定
ドアホン照 明自動点灯	ドアホン1～2	(設定場面): 来客時、モニター時 (設定内容): する、しない ●ドアホンの映像表示の際(来客時やモニター時)、外が暗いときに自動でドアホンの照明(LEDライト)を点灯させるかどうかを選びます。	する

※1 「電気錠接続」設定を「A接点出力」にしたときは、この設定はできません。

「登録/減設」の機能一覧

機能名など		設定内容など	初期値
登録	子機	●子機を登録する	—
	カメラ	●カメラを登録する	
	ワイヤレスアダプター機能	●電話/ファクス親機を登録する	
	中継アンテナ	●中継アンテナを登録する	
	窓/ドアセンサー	●窓/ドアセンサーを登録する	
	宅配ボックス(無線接続)	●宅配ボックスと連携する	

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「登録/減設」の機能一覧(つづき)

機能名など		設定内容など	初期値
減設	子機	● 各機器を減設する	—
	カメラ		
	ワイヤレスアダプター機能		
	中継アンテナ		
	窓/ドアセンサー		
	宅配ボックス(無線接続)	● 宅配ボックスと連携をやめる	

「その他の設定」の機能一覧

機能名など	設定内容など	初期値
お知らせランプ点灯	<p>する、しない</p> <p>● 新しいお知らせがあっても、お知らせランプが点灯しないようにしたいときは、「しない」を選びます。</p>	する
録画一覧ランプ点灯	<p>する、しない</p> <p>● 新しく録画した未確認画像があっても、録画一覧ランプが点灯しないようにしたいときは、「しない」を選びます。</p>	する
親機の初期化	<p>親機の設定を元に戻す、本体メモリー画像全消去、出荷時に戻す</p> <p>● 本機を譲渡・廃棄・返却するときは、「出荷時に戻す」を選びます。</p>	—
展示モード(販売店専用)	<p>ドアホン自動呼出なし、ドアホン自動呼出あり、商品説明(専用SDカード必要)、しない</p> <p>通常は使わないでください。(店頭販売時の展示用)</p>	しない

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

子機のトップ画面から各種機能の設定ができます。

- ① トップ画面で決定（メニュー）を押し、◀/▶で [設定] メニューを開く
- ② 設定したい機能名を選び、決定を押し
- ③ 設定内容を選び、決定を押し
- ④ 設定が終わったら、終了を押し

- (★) のついた機能は、子機を電話 / ファクスに登録してご使用のときに表示されます。

機能一覧			
機能名など		設定内容など	初期値
電話子機の名前		<ul style="list-style-type: none"> ● 電話の子機としての名前をつけます。トップ画面のほか、内線呼び出しで相手の画面にも表示されます。 〈名前の入力画面が出たら〉 名前を入力(全角6/半角12文字まで) → 決定 → フリガナを確認・修正(半角8文字まで) → 決定	—
呼出音	ドアホン1～2	(音の種類) : 音1、音2、音3、音4 (鳴りかた) : 押すたび、繰り返し、連打防止	(ドアホン1) 音1、押すたび (ドアホン2) 音2、押すたび
	カメラ1～4	音A、音B、音C、音D	音A
	外線(★)	ベル1～ベル8(8種類)、JUPITER、 ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形	ベル1
キー確認音		ON、OFF <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには、「OFF」を選びます。 	ON
横画面表示		する、しない <ul style="list-style-type: none"> ● 子機を左右に90度回転したとき、映像を横画面表示にしたいときは「しない」を選びます。 	する
オフフック応答(★)		する、しない <ul style="list-style-type: none"> ● 電話(外線・内線)の応答方法を設定します。「する」を選ぶと、充電台から子機を取るだけで電話を受けられます。 	しない
外線鳴り分け(★)	グループ1～9	登録しない、ベル1～ベル8(8種類)、JUPITER、 ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形 <ul style="list-style-type: none"> ● 電話をかけてきた相手ごとに、別々の呼出音を設定できます。(ナンバー・ディスプレイサービスご利用時のみ) ・グループ別に鳴り分けするには、電話帳でのグループ登録が必要です。 ・電話帳に未登録の相手からの電話は「呼出音/外線」で設定した呼出音で鳴るため、ここでは「呼出音/外線」で設定した呼出音以外を選ぶことをお勧めします。 	登録しない
	非通知		
	公衆電話		
	表示圏外		

子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

機能一覧(つづき)			
機能名など		設定内容など	初期値
電話帳転送(★)	親機	個別、一斉 ● 電話帳の内容を電話 / ファクス親機や別の子機に転送します。	—
	子機※1		
電話帳全消去(★)		● 子機の電話帳の内容をすべて消去します。	—
動作モード		ドアホン/電話、ドアホン、電話 ● 電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン/電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選びます。 ● 電話 / ファクス親機に増設していないときは、「ドアホン」以外選べません。(表示されません)	※2
子機増設		● 親機への登録が必要なときに操作します。 ・ 電話 / ファクス親機に登録するとき ・ ドアホン親機に登録するとき (付属の子機は登録済みです。)	—
設定の初期化		● 子機の設定のみをお買い上げ時の状態に戻します。(ご使用のドアホン親機や電話 / ファクス親機には登録されたままで)	—

※1 操作している子機以外の子機番号が表示されます。

※2 電話/ファクスに未登録のときは「ドアホン」になります。(「ドアホン」以外の選択肢は表示されません)
電話/ファクスに登録すると自動的に「ドアホン/電話」になります。

子機の機能設定 (設定方法と機能一覧)			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

使用上のお願い

■ 子機をこんなところに設置しない

変形・故障・動作不良などの原因になります。

- 火気・熱器具・冷暖房機の近く
- 直射日光の当たる場所
- 温度変化が激しく結露が発生する場所
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

■ 電波を使う次の機器から離す

電波干渉によるノイズ発生などの原因になります。

- テレビ、ラジオ、パソコンなどの OA 機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置
- CS デジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）（CS デジタル放送の画像が乱れる原因）
 - ・受信機器から離しても、特定チャンネルの画像が乱れるときは取扱説明書の「困ったとき」を参照ください。

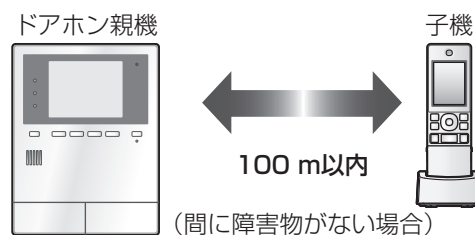
■ 電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

■ 充電台は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。（AM ラジオで雑音聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

■ 子機の使用可能距離は…



- 子機での通話について
 - ・デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
 - ・補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

使用上のお願い

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ ドアホン親機・子機間の通信について

- 距離が離れていたり、100 m 以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。(子機では、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が圏外となって使えないことがあります)
 - 金属製のドアや雨戸
 - アルミはく入りの断熱材が入った壁
 - コンクリートやトタン製の壁
 - 複層ガラスの窓
 - 壁を何枚もへだてたところ
 - 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき
- 上記のような場合は、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。

■ 電波について

- ドアホン親機や子機は、1.9 GHz 帯の周波数を使用します。

ドアホン親機や子機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。

J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。
同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- ドアホン親機や子機の使用周波数に関わるご注意

ドアホン親機や子機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. ドアホン親機や子機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、ドアホン親機や子機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機や子機の電源プラグを抜いて、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書の表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」へお問い合わせください。

■ プライバシー・肖像権について

ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

使用上のお願い

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ 個人情報について（修理・譲渡・廃棄など）

本機には、次のような個人情報が記録されます。

- ドアホン親機の本体メモリーや SD カードには
 - ・ 来客映像などの録画・録音データ
- 付属や別売のドアホン / 電話両用子機の本体メモリーには
 - ・ お客様自身で登録した電話番号や氏名などの電話帳データ
 - ・ 電話によって記録された発信履歴などのデータ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは、修理依頼の前に必要に応じて SD カードにコピーし、ドアホン親機から必ず取り出して保管ください。また、子機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。※1
 - ・ 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
 - ・ 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- ご使用の SD カードはドアホン親機から取り出し、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。※1
(初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます)
 - ・ SD カードも廃棄・譲渡するときは、SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

※1 「初期化」について

- ・ ドアホン親機の場合
「親機の初期化」の「出荷時に戻す」を行う
- ・ 子機の場合
「設定の初期化」を行う

■ その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。
(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

ライセンス・商標など

- ライセンス・商標などは取扱説明書をご参照ください。

使用上のお願い / ライセンス・商標など			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

施工される方へ

- 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、**施工前に必ずお読みください**。施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- 電源配線工事には、電気工事士の資格が必要です。
- 電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。
- 施工終了後は、必ず施工説明書をお客様にお渡しください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

設置上のお願い

設置場所について

■ こんなところには設置しない（故障や動作障害などの原因になります）

〈ドアホン・ドアホン親機共通〉

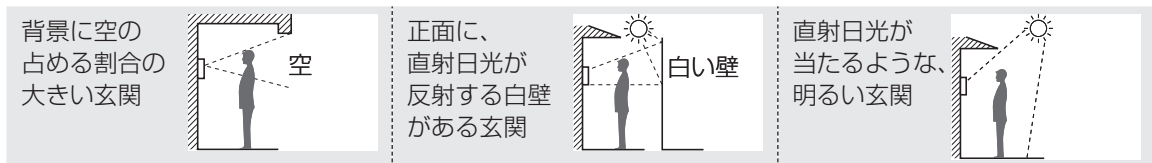
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

〈ドアホン親機〉

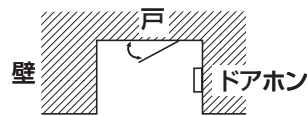
- 火気・熱器具・冷暖房機の近くや直射日光の当たるところ（誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ（結露による誤動作の原因）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（故障や動作障害などの原因）
- CS デジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く（CS デジタル放送の画像が乱れる原因）
 - ・受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合は取扱説明書の「困ったとき」を参照ください。

ドアホンの設置について

- 底面の水抜き穴をふさいだり、北向きに設置すると結露しやすくなります。
 - ・ ドアホン周囲の温度差によって、カメラレンズが結露し、映像が見えにくくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - ・ 断熱材（発泡スチロールなど）を用いて、壁の穴を埋めるか、壁とドアホンの間に挟むと結露しにくくなります。
- 逆光になる場所への設置は避けてください。（来訪者の顔が暗く映り、識別しにくくなります）



- 右図のように反響の多い場所では、「ピー」という音（ハウリング）が生じることがあります。



- ドアホンの防塵・防水性はIP44です。（詳細は本書40ページをご参照ください）
- 背面に水などが直接かからないようにしてください。
- 近傍に照明がある場合、遮光や減光が必要な場合があります。（照明光の映り込みや夜間の映像劣化防止）

施工される方へ / 設置上のお願い

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

ドアホン親機の設置について

- 本体の上下左右に 20 cm 以上の空間をとってください。(誤動作や通話の途切れ、他の機器への電波干渉防止)
- 壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。(誤動作や通話の途切れ防止)
- 本体を埋め込まないでください。
- ドアホンから 5 m 以上離してください。(ハウリングなどの通話障害や通話の途切れ防止)
- その他
 - ・ ドアホン親機や子機は、1.9 GHz の周波数帯の電波を利用しています。電波についてのご注意など、取扱説明書 12、13 ページもよくお読みください。
 - ・ 携帯電話の基地局やテレビ局の近くなど、強電界地域や電波を発する無線局周辺では、映像や音声にノイズなどが入ることがあります。

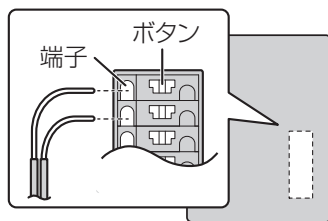
工事について

- 電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
 - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置(電源プラグ)に容易に手が届くこと。
 - (2) 容易にアクセス可能な分電盤のブレーカーに接続する。
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 既存または新設のドアホン配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線 2 線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値(直流ループ抵抗)を測定のうち、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 V で 1 MΩ 以上	線路抵抗値	配線距離 100 m の場合(直流抵抗計にて測定) φ0.65 mm (単芯)の配線材のとき：ループ抵抗 約 10 Ω φ0.9 mm (単芯)の配線材のとき：ループ抵抗 約 5 Ω
-------	----------------------	-------	---

- 本機は電気設備技術基準による施工を行う。
 - ・ 使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁(電源線とその他の信号配線材の間)を設ける。
 - ・ 金属ボックスを使用する場合は D 種接地を行う。
 - ・ 配線材は AC600 V 以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。(金属管は必ず大地アースをすること)
- AC100 V 以上の電力線(電灯線)とは 1 m 以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。(映像の乱れや通話ノイズなどの防止)
- ドアホン親機の信号線接続端子は、速結端子になっているため以下の方法での結線を行う。(接続できる線種などについては本書 8 ページ「線種と配線距離」)

< ドアホン親機背面 >



配線材を挿入する場合

- ・ 配線材の被ふくを 9 mm むく。
- ・ ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。

配線材を抜く場合

- ・ ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

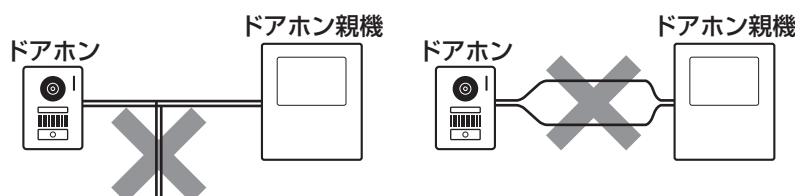
- 誤配線、ショートなどが無いことを確認後、ドアホン親機の電源を入れる。

設置上のお願い

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ 既設（チャイム／ベル／ブザー／テレビドアホン／音声ドアホン）の配線を使用して本機を取り付けるとき

- 既設の配線に電源（AC100 V、24 V など）が接続されている可能性があるため、必ず電気工事士の資格を持つ方が工事をしてください。（誤って接続すると故障の原因になります）
- 工事の際は、まず既設配線の電源を切り、配線材の線種と配線距離を確認してから配線してください。
 - 本書 8 ページの「線種と配線距離」に記載した線種以外を使うと、配線の最長距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。その場合は配線材を取り替えてください。
 - 線種がφ 1.2 mm を超えるときは、配線材を取り替えてください。
 - ドアホン親機とドアホン間に不要な配線材があるときは、取り除くか新たに配線してください。また、下記のように配線材を分岐したり、極端にばらしたりしないでください。正常に動作しないことがあります。



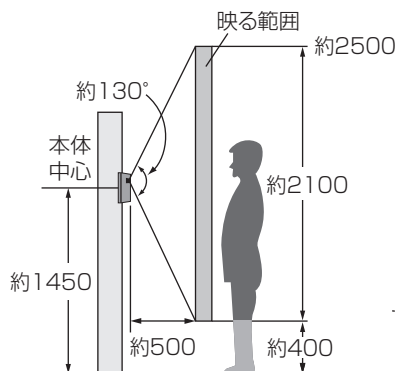
ドアホンの取り付け位置を決める

ドアホンの取り付け位置（高さ）と撮影範囲

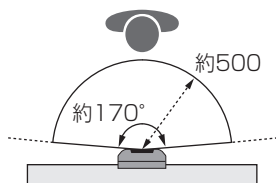
（図中の寸法単位：mm）

- 来客から呼び出されたとき（着信時）の撮影範囲は、ドアホン親機の「ワイド／ズーム設定」でワイドまたはズームのどちらかに設定できます。（本書 12 ページ）

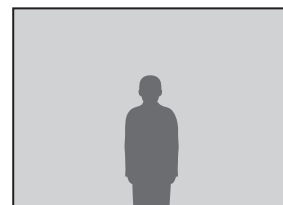
■ ワイドのとき < お買い上げ時 >



【上から見た場合】



【ドアホン親機の表示イメージ】

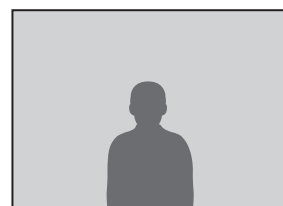


■ ズームのとき

ワイド時の撮影範囲の一部を縦横約 2 倍に拡大表示します。

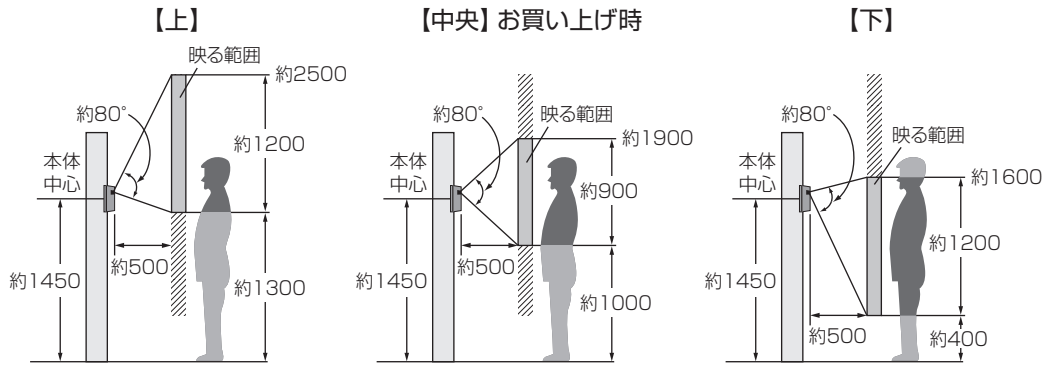
- ズーム時の撮影範囲は、ドアホン親機の「ズーム位置設定」で任意の位置から選べます。下記を参考にドアホン親機で設定してください。

【ドアホン親機の表示イメージ】

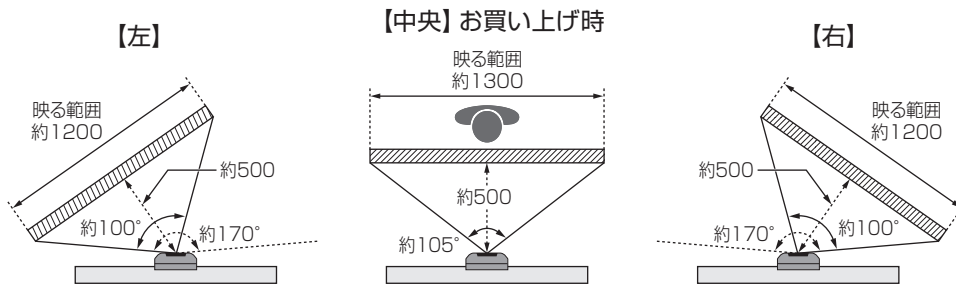


設置上のお願い / ドアホンの取り付け位置を決める			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

上下方向



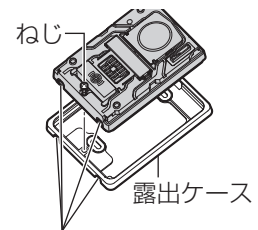
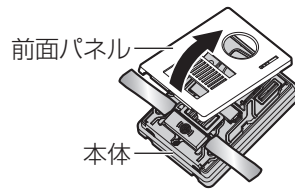
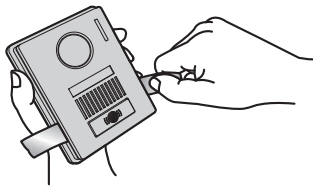
左右方向 (上から見た図)



ドアホンを取り付ける

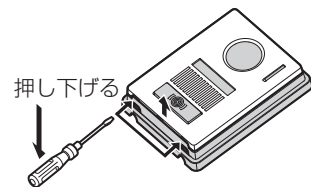
1 前面パネルと露出ケースを外す

- ① 両端に出ている青色テープを片方ずつ手前に強く引っ張り、前面パネルの下側を本体から外す (ロックが外れる)
- ② 前面パネルの下側 (本体から外れた部分) を持って強く引っ張り、本体から完全に取り外す
- ③ 青色テープを外して下図のねじをゆるめ、露出ケースを外す



水抜き穴：4か所 (設置時にふさがらない)

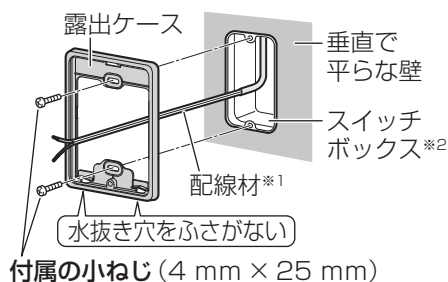
ロックが外れなかったとき
 底面の穴に⊖ドライバーを差し込んで押し下げ、前面パネルを持ち上げてください。(パネルを傷つけないようご注意ください)



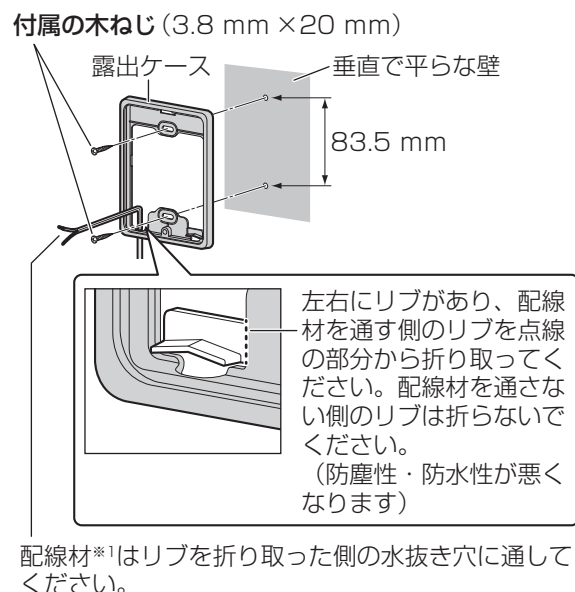
ドアホンの取り付け位置を決める / ドアホンを取り付ける			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

2 露出ケースを壁面に確実に取り付ける

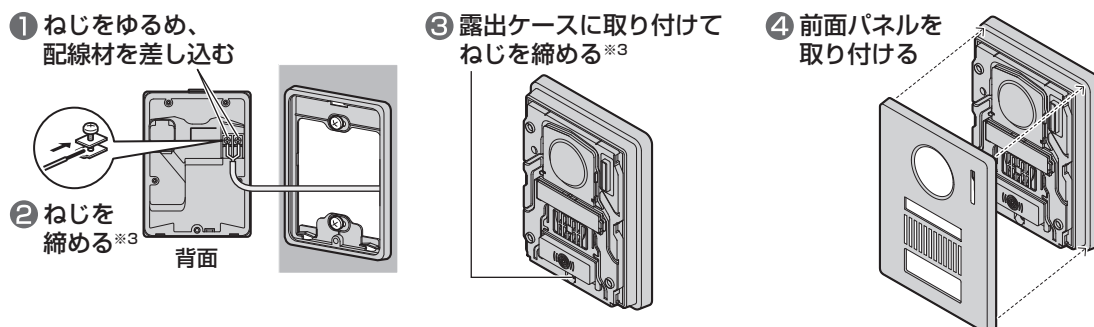
■スイッチボックスの場合



■壁の場合（露出配線）



3 本体に配線材を接続して露出ケースに固定し、前面パネルを元のように取り付ける



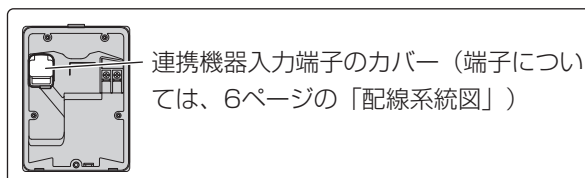
※ 1 〈既設の配線を使用する場合〉

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm 以上の単線」「断面積 1 mm²以上のより線」のときは、電源線（AC100 V など）の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。（電気工事士の資格がないと、電源工事はできません）
- 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

※ 2 JIS 1 個用スイッチボックス

底面に穴（スリット）がない場合は、水抜きのための穴を開けてください。

※ 3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを 0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。



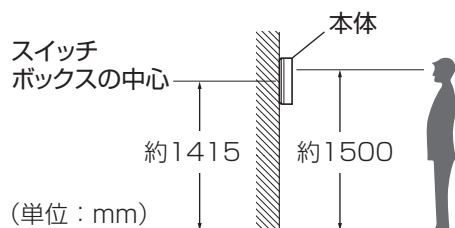
ドアホンを取り付ける

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

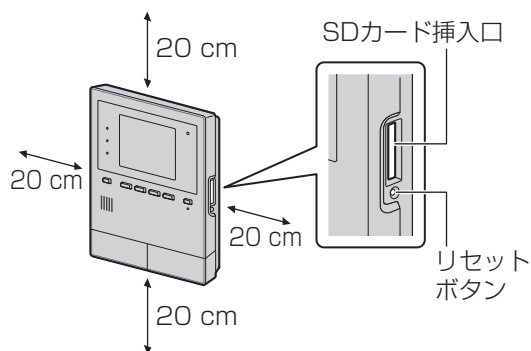
ドアホン親機の取り付け位置を決める

本体と壁掛け金具の取り付け位置

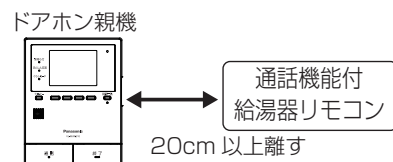
- 本体は、よくご利用になる方の目の高さに画面の中心がくるよう取り付けてください。
(右図は、画面の中心を床から約 1500 mmの高さにするときの例です)



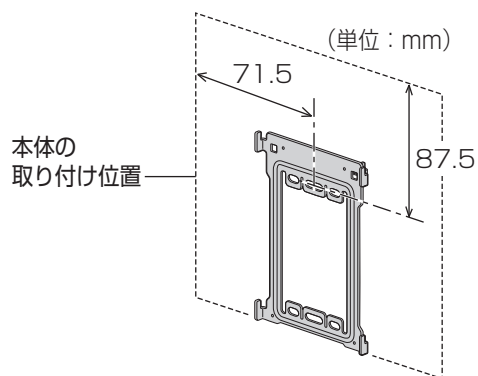
- 本体の上下左右には、下記のための空間を 20 cm 以上とってください。
 - ・ 誤動作や通話の途切れ防止
 - ・ SD カードの出し入れ、リセットスイッチの操作



注 ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から 20 cm 以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。
(ドアホン親機の端～リモコンの端まで 20 cm のスペースを確保してください。)



- 本体の取り付け位置が決まったら、壁掛け金具は下図の位置に取り付けてください。



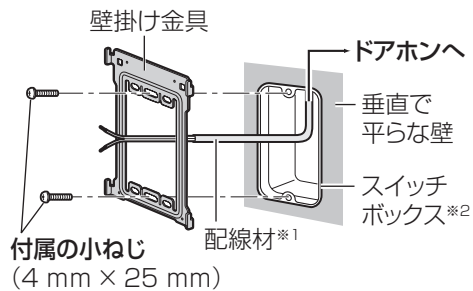
ドアホン親機の取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

ドアホン親機を取り付ける

1 付属の壁掛け金具を壁面に確実に取り付ける

■ スイッチボックスの場合



※ 1 既設の配線を使用する場合

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm 以上の単線」「断面積 1 mm² 以上のより線」のときは、電源線 (AC100 V など) の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホン親機に接続すると、機器が壊れます。

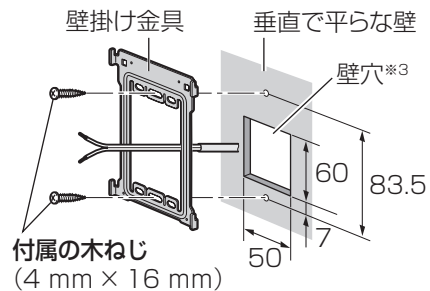
※ 2 JIS 1 個用スイッチボックス

電源線とその他の信号配線材などが混在する場合は、絶縁セパレーターを取り付けてください。

※ 3 スイッチボックスを使用せずに壁の中から配線する場合に、壁穴を開けてください。

■ 壁の場合

(単位: mm)



■ パネル壁 (石こうボード) の場合

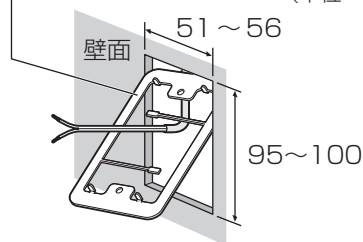
壁に下図のように穴を開け、脱落を防止するため、右記のはさみ金具を使って取り付けてください。

はさみ金具: パナソニック (株) 製

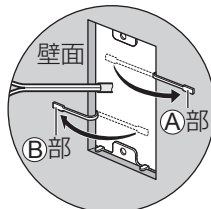
品番	対象壁
WN3996020	9 mm ~ 30 mm 厚の (20 個入り)*4 石こうボード

※ 4 単品でのお取り扱いについては、販売店にお問い合わせください。

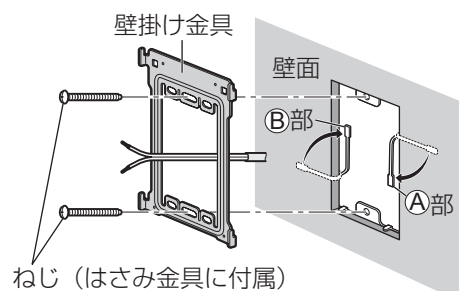
① はさみ金具を壁面の裏側に入れる (単位: mm)



② ①部・②部を図のように折り曲げ、はさみ金具を壁面に仮固定する



③ 壁掛け金具とはさみ金具を、ねじで仮止める



④ ①部・②部を壁端面まで戻し、ねじを締めて固定する

- ①部・②部を、壁掛け金具と壁面に挟み込まないようにしてください。

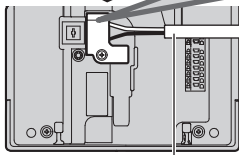
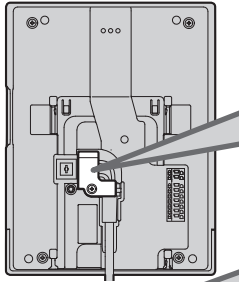
ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

AC100 V 電源線を直結する場合のみ（電気工事士の資格がない方は、絶対に作業しないでください）

2 電源コードを取り外し、AC100 V 電源線を接続する

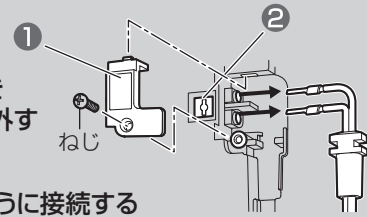
＜ドアホン親機背面＞



電源線は必ず横向きに引き出してください。

① カバーを取り外す

② ドライバーの先などでボタンを押しながら、電源コードを取り外す



③ AC100 V電源線を下記のように接続する

1. 被ふくを12 mmむく (線種:φ1.6~φ2.0単芯線)
2. ドライバーの先などでボタンを押しながら、奥まで確実に差し込む



＜AC100 V電源線接続端子断面図＞

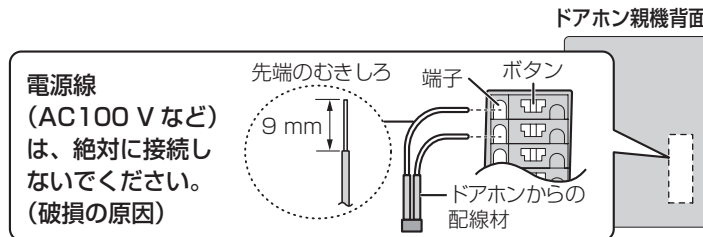
④ カバーを取り付ける

注意

奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、発熱の原因になることがあります。

3 配線材を接続する

- 本書 6 ページの「配線系統図」に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。



■ 接続する配線材についてお願い

● 配線材が「より線」の場合

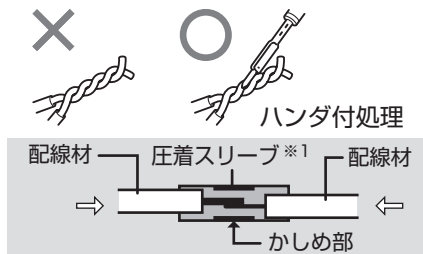
そのままでは接続できません。市販の単芯線（50 mm 以上）とより線を下記の方法で確実に結線してください。

● 配線材を途中でつないで使用する場合

つなぎあわせる配線材を下記の方法で確実に結線してください。

＜結線方法＞

結線部をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の圧着スリーブで圧着処理をしてください。（結線部をよじっただけでは接触不良になり、正しく動作しない場合があります）

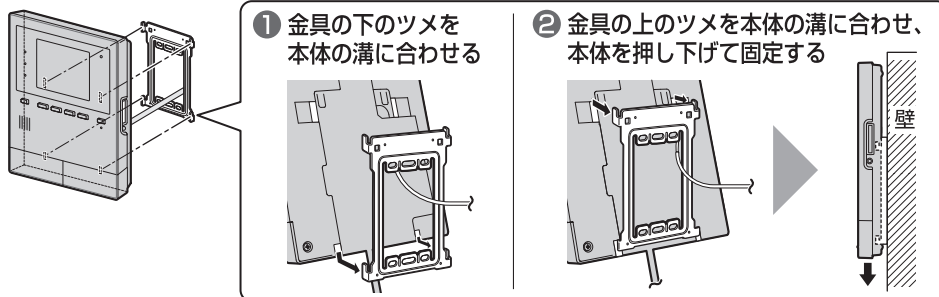


※ 1 手順4で、圧着スリーブを壁掛け金具に挟み込まないように注意してください。

ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

4 ドアホン親機を取り付ける



5 [電源プラグで使用する場合のみ] 電源プラグのキャップを外して、コンセント (AC100 V) に差し込む

- 落雷による機器の故障を防止するために、雷サージ防止付きのコンセント（市販品）に差し込むことをお勧めします。

取り付け・接続後、正しく配線できているか下記の手順で動作を確認してください。

- ① ドアホンの呼出ボタンを押し、ドアホン親機で呼出音が鳴り、映像が映ることを確認する
- ② ドアホン親機の「通話」ボタンを押し、ドアホンと通話できることを確認する
 - 確認が終わったら、ドアホン親機の「終了」ボタンを押す

ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックスとの無線接続


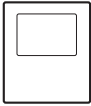
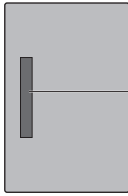
- 本機には宅配ボックスは付属されていません。
- 接続・動作確認は、宅配ボックス設置業者様で実施してください。
- 使いかたは「取扱説明書 宅配ボックス連携編」をお読みください。
- 施工が原因で不具合が生じた場合は、宅配ボックス設置業者様または販売店にご相談ください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

■ 施工をされる方へ

- 施工説明書および接続する宅配ボックスの施工説明書と開閉センサーの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、設置前に必ずお読みください。施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- 施工終了後は、必ず施工説明書をお客様にお渡しください。

■ 宅配ボックスとの連携について（無線接続）

本機は、対応の宅配ボックスとドアホン親機を無線接続することで連携できます。（2台まで）

対応機種と必要な機器 (宅配ボックス設置業者様にてご準備ください)	
<p><対応機種> パナソニック（株）製 COMBO-LIGHT（コンボーライト） 品番：CTNR60 □□シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none">● 詳しくは右記の QR コードから確認できます。*	
■ 接続には下記の機器が必要です。	
必要な機器	開閉センサー 品番：KX-HJS100 ● 宅配ボックスが 2 台の場合は 2 個入りをお買い求めください。 KX-HJS100W
● ドアホン親機への登録は宅配ボックス設置業者様が行ってください。	
<p>ドアホン親機</p> 	<p>宅配ボックス</p>  <p>2台 まで</p> <p>開閉センサー (内部に取り付け、施錠/解錠 の検知に利用します)</p>

※ スマートフォンなどでQRコードを読み取り、表示されたサイトにアクセスしてください。(通信料金がかかります)

- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

宅配ボックスとの無線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックスの設置場所について

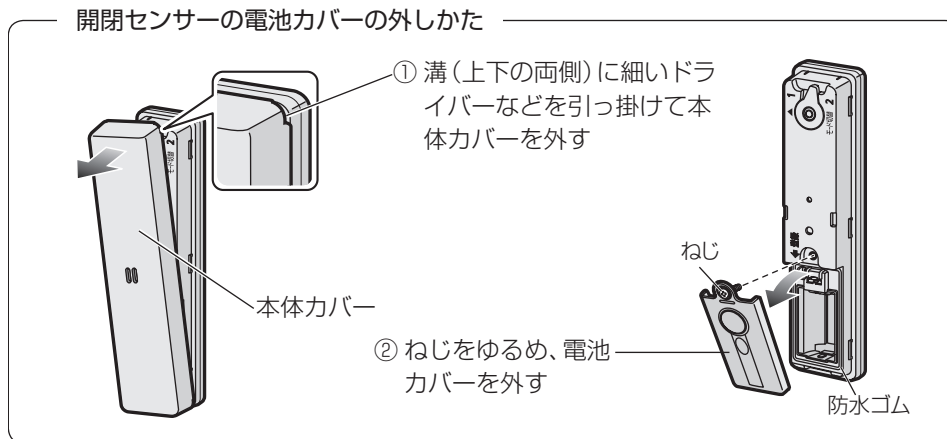
- ドアホン1の撮影範囲内で宅配業者様が映る位置に宅配ボックスを設置してください。宅配ボックスの荷受け時にドアホン1で荷受けの様子を録画することができます。
 - ・ ドアホンの撮影範囲は、「施工説明書(カメラ玄関子機とモニター親機の設置工事用)」をお読みください。
 - ・ 荷受けの様子を録画するには、「取扱説明書 宅配ボックス連携編」の「宅配ボックスの荷受け時の録画設定をする」を「する」に設定してください。

ドアホン親機に登録する

- 開閉センサーの取扱説明書も合わせてお読みください。

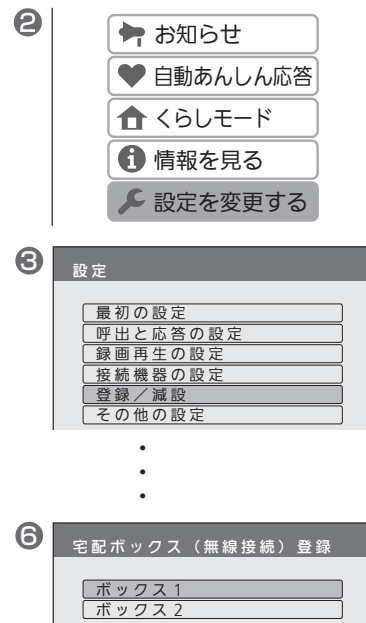
1 開閉センサーをドアホン親機に登録する

- あらかじめ、開閉センサーは本体カバーと電池カバーを外してください。(詳しくは、開閉センサーの取扱説明書をお読みください)



ドアホン親機のご操作

- ① 画面下の4つの□のいずれかを押す
 - 待機中に操作してトップメニューを表示させます。
- ② □(▼選ぶ)で[設定を変更する]を選び、□(決定)を押す
- ③ □(▼)/□(▲)で[登録/減設]を選び、□(決定)を押す
- ④ □(▼)/□(▲)で[登録]を選び、□(決定)を押す
- ⑤ □(▼)/□(▲)で[宅配ボックス(無線接続)]を選び、□(決定)を押す
- ⑥ □(▼)/□(▲)で登録する宅配ボックス番号を選び、□(決定)を押す
 - 続けて、約5分以内に開閉センサーで次ページの操作をしてください。



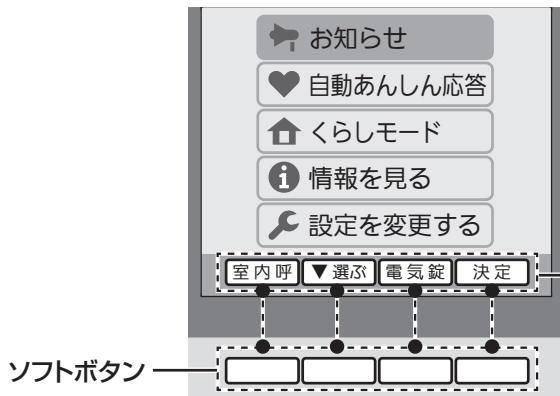
宅配ボックスとの無線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

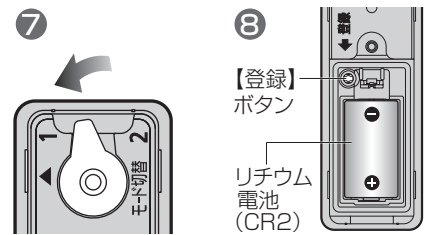
登録する開閉センサーの操作

- ⑦ 電池を外した状態で、モード切替スイッチを「モード1」側に合わせる
- ⑧ 電池を入れ、「ピッ」と鳴ってから2分以内に登録ボタンを先端の細いもので3秒以上押す
 - 「ピッピッピッ」のあと、「ピー」と約1秒間鳴ったら登録完了です。

- 登録が終わったらドアホン親機の「終了」を押す
- ボタンガイドと押すボタンについて



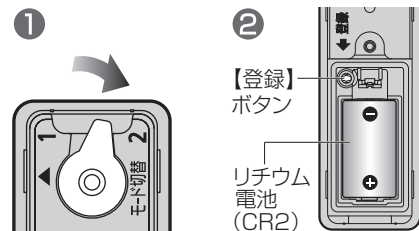
ボタンガイド
 場面で機能が変わり、画面下のソフトボタンを押して操作します。
 表記例: (決定) を押す



2 宅配ボックスの設置場所で、ドアホン親機からの電波レベルを確認する

確認する開閉センサーの操作

- ① 電池を外し、モード切替スイッチを「モード2」にする
- ② 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを先端の細いもので押し(2秒以上押さない)、宅配ボックスの設置場所で電波レベルを確認する
 - 電波レベルの確認音が約3分間鳴る。
 - 電波レベル2以上でのご使用をお勧めします。
 - 電波レベルが弱いまたは圏外の場合は、電波レベルの強い場所へ宅配ボックスを設置してください。移動できないときは、別売の中継アンテナを設置すると改善できることがあります。
- ③ 確認後、電池を外す
 - 電池は磁石と開閉センサー本体を宅配ボックスに取り付けたあとに入れます。



電波レベル		確認音
強い ▼ 弱い	レベル3	ピー ピー ピー
	レベル2	ピー ピー
	レベル1	ピー
圏外(親機からの電波が届いていません)		ピピピ ピピピ

宅配ボックスとの無線接続

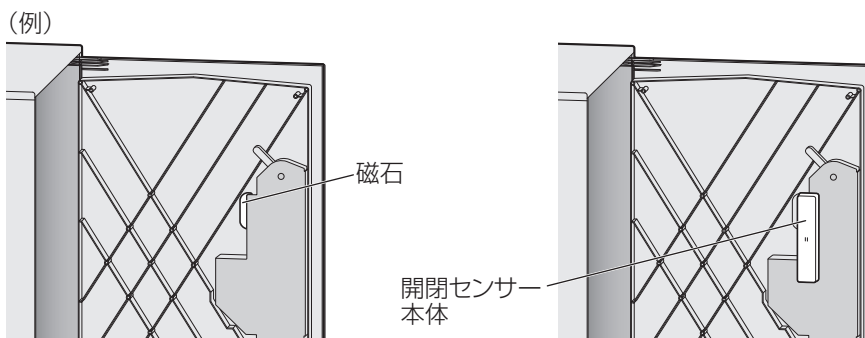
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

3 開閉センサーを宅配ボックスに取り付ける

- 取り付け方法は、宅配ボックスの施工説明書をお読みください。
施工説明書に記載がない場合などは、QRコードからも確認できます。



- ① 磁石を宅配ボックスに取り付ける
 - 磁石は開閉センサーに付属されています。
- ② 開閉センサー本体を宅配ボックスに取り付ける
- ③ 開閉センサー本体に電池を入れ、電池カバーと本体カバーを取り付ける



取り付け後、正しく登録・取り付けできているか下記の手順で動作を確認してください。
宅配ボックスの取扱説明書も合わせてお読みください。

- ① 宅配ボックスを施錠し、親機のお知らせランプが点灯することを確認する。
- ② 親機の待機中(画面が消灯中)に設定メニューから「お知らせ」を選び、「宅配ボックスが使用されました。」が表示されることを確認する。(親機のお知らせランプが消灯します。) 確認が終わったら「終了」を押す。
- ③ 宅配ボックスを解錠する。

🙏 お願い

- 宅配ボックス設置業者様へ
ドアホン親機に登録後、ブレーカーを落としたり、ドアホン親機の電源プラグを抜くときは、開閉センサーの電池消耗を防ぐため電池を外してください。外した電池は、施工説明書とともにお客様にお渡しするようにしてください。

宅配ボックスとの有線接続

- 本機には宅配ボックスは付属されていません。
- 接続・動作確認は、宅配ボックス設置業者様で実施してください。
- 使いかたは「取扱説明書 宅配ボックス連携編」をお読みください。
- 施工が原因で不具合が生じた場合は、宅配ボックス設置業者様または販売店にご相談ください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

■ 施工をされる方へ

- 施工説明書および接続する宅配ボックスの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

- 施工終了後は、必ず施工説明書をお客様にお渡しください。

宅配ボックスとの無線接続 / 宅配ボックスとの有線接続			
セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックスとの連携について（有線接続）

本機は、対応の宅配ボックスとカメラ玄関子機を有線接続することで連携できます。（2台まで）

対応機種と必要な機器 （宅配ボックス設置業者様にてご準備ください）

<対応機種>

対応機種については、下記URLよりご確認ください。

（2021年春に掲載予定です。）

<https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/box/>

対応機種の情報は右記のQRコードからも確認できます。*

動画・説明

対応できる機器
300-box01



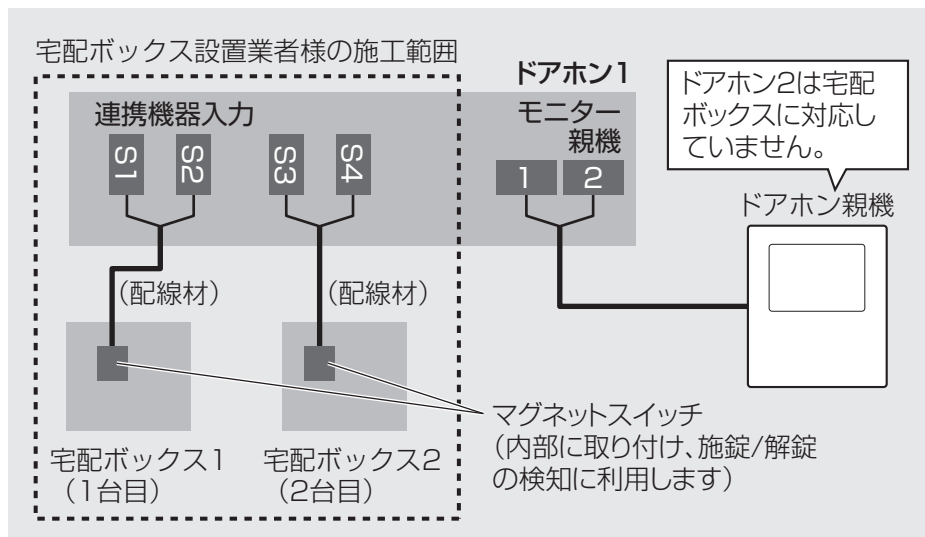
■ 接続には下記の機器が必要です。

必要な機器	マグネットスイッチ 品番：EK369
	配線材：単芯線 φ0.65～φ0.9 mm ● 配線距離 50 m以内（配線距離を超えると、動作不良の原因になります）

■ 宅配ボックスへの穴あけ加工や配線処理などが必要です。加工や配線は宅配ボックスの設置業者様に依頼することをお勧めします。工事費などは設置業者様にご確認ください。

- ドアホン親機の登録は宅配ボックス設置業者様が行ってください。

■ 配線系統図



* スマートフォンなどでQRコードを読み取り、表示されたサイトにアクセスしてください。（通信料金がかかります）

- QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

■ 宅配ボックスの設置場所について

- ドアホン1の撮影範囲内で宅配業者様が映る位置に宅配ボックスを設置してください。宅配ボックスの荷受け時にドアホン1で荷受けの様子を録画することができます。

- ドアホンの撮影範囲は、「施工説明書（カメラ玄関子機とモニター親機の設置工事用）」をお読みください。

- 荷受けの様子を録画するには、「取扱説明書 宅配ボックス連携編」の「宅配ボックスの荷受け時の録画設定をする」を「する」に設定してください。

宅配ボックスとの有線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックスの準備

- 施工方法は、宅配ボックスの施工説明書をお読みください。
施工説明書に記載がない場合などは、QRコードからも確認できます。

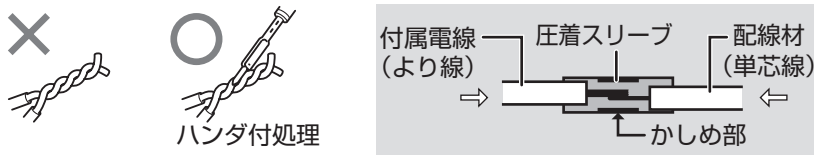
- 1 宅配ボックスに配線用の穴を開ける
- 2 宅配ボックスに配線材を結線したマグネットスイッチを取り付ける



- 配線材は配線用の穴から出しておきます。

〈結線方法〉

マグネットスイッチの付属線(より線)と配線材(単芯線)をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の圧着スリーブで圧着処理をしてください。(結線部をよじっただけでは接触不良になり、正しく動作しない場合があります)

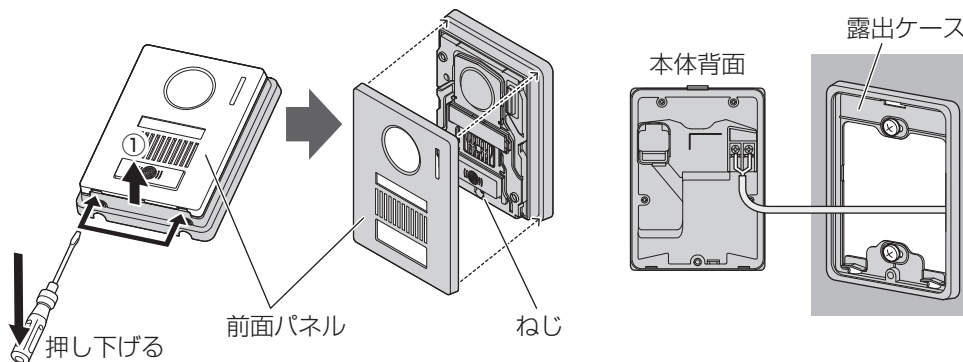


- 配線材(単芯線)やハンダ、圧着スリーブは宅配ボックス設置業者様にてご準備ください。

宅配ボックスからの配線材をドアホンに接続する

- 1 ドアホン1の本体を露出ケースから取り外す

- ① 底面の穴に⊖ドライバーを差し込んで押し下げ、前面パネルを①の方向に持ち上げて取り外す
(パネルを傷つけないようご注意ください)
- ② ねじをゆるめて、本体を露出ケースから取り外す

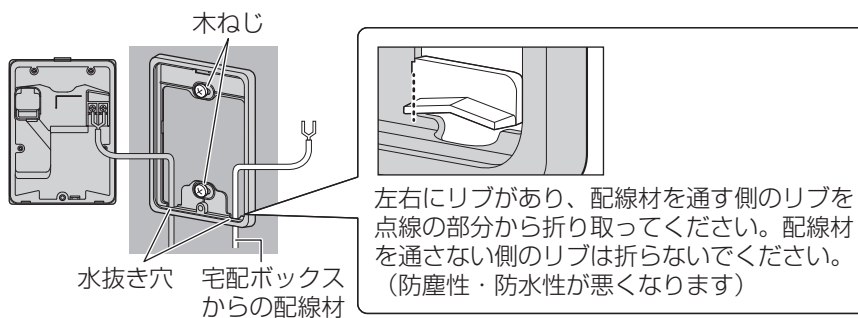


宅配ボックスとの有線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

宅配ボックスからの配線材を壁に取り付ける場合(露出配線)

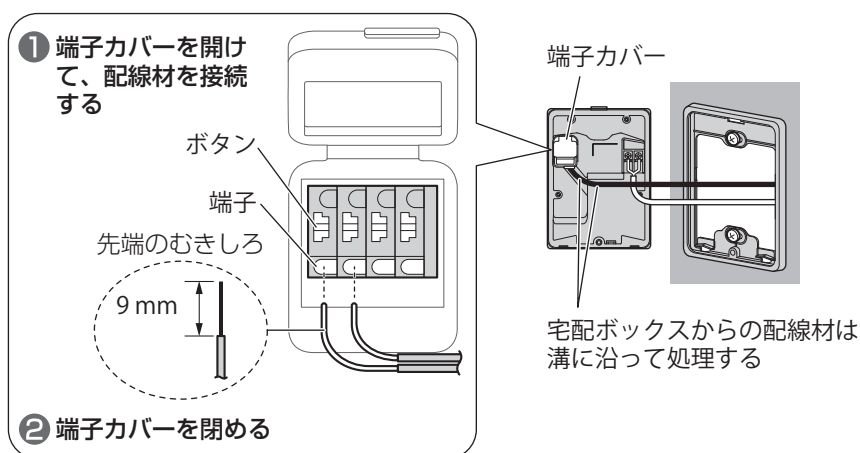
- ① 木ねじをゆるめて、宅配ボックスからの配線材を水抜き穴に通す



- ② 木ねじをまわして露出ケースを壁面に確実に取り付ける

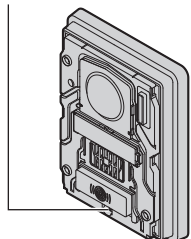
2 ドアホン 1 に配線材を接続する

- 本書の 35 ページ「配線系統図」に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。

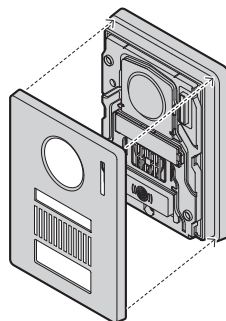


3 本体を露出ケースに固定し、前面パネルを元のように取り付ける

- ① 露出ケースに取り付けてねじを締める^{※2}



- ② 前面パネルを取り付ける



※ 2 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを 0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。

宅配ボックスとの有線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

ドアホン親機で宅配ボックスの設定をする

1 取り付けと接続を確認する

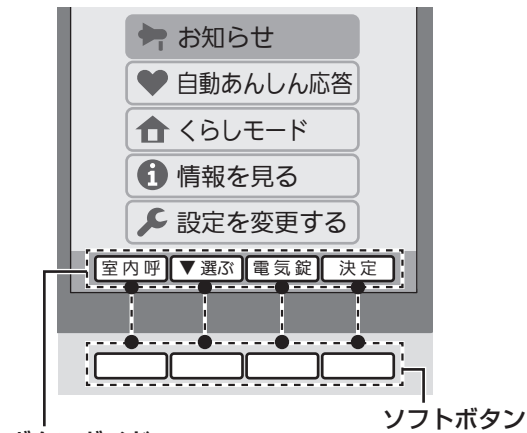
- 誤配線、ショートなどが無いことを確認してください。

2 ドアホン親機の電源を入れる

3 ドアホン親機で宅配ボックスの設定をする

- ① 待機中（画面が消灯中）に
画面下の4つの□のいずれかを押す
- ② □（▼選ぶ）で [設定を変更する] を選び、□（決定）を押す
- ③ □（▼）/ □（▲）で [接続機器の設定] を選び、□（決定）を押す
- ④ □（▼）/ □（▲）で [宅配ボックス] を選び、□（決定）を押す
- ⑤ □（▼）/ □（▲）で [宅配ボックス（有線接続）] を選び、□（決定）を押す
- ⑥ □（▼）/ □（▲）で [接続する] を選び、□（決定）を押す
- ⑦ □（▼）/ □（▲）で [A 接点（メーク）] ※ を選び、□（決定）を押す
- ⑧ 終わったら [終了] を押す

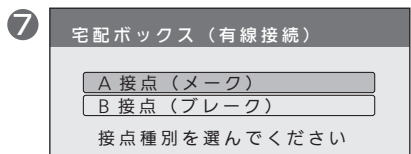
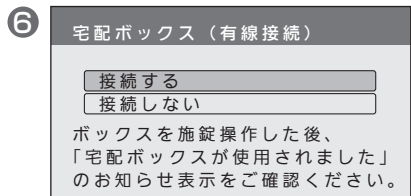
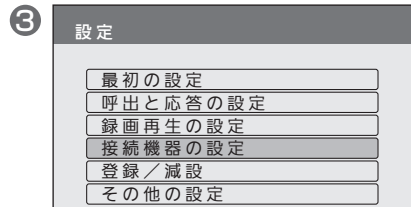
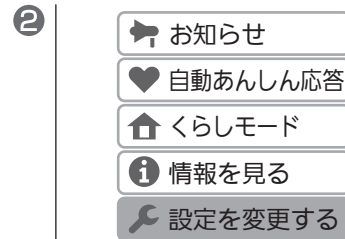
■ ボタンガイドと押すボタンについて



ボタンガイド

場面で機能が変わり、画面下のソフトボタンを押して操作します。

表記例：□（決定）を押す



※ [A 接点（メーク）] は宅配ボックスの施錠時に接点がONになる場合に選びます。

取り付け・接続後、正しく設定・配線できているか下記の手順で動作を確認してください。宅配ボックスの取扱説明書も合わせてお読みください。

- ① 宅配ボックスを施錠し、親機のお知らせランプが点灯することを確認する。
- ② 親機の待機中（画面が消灯中）に設定メニューから [お知らせ] を選び、「宅配ボックスが使用されました。」が表示されることを確認する。（親機のお知らせランプが消灯します。）確認が終わったら「終了」を押す。
- ③ 宅配ボックスを解錠する。

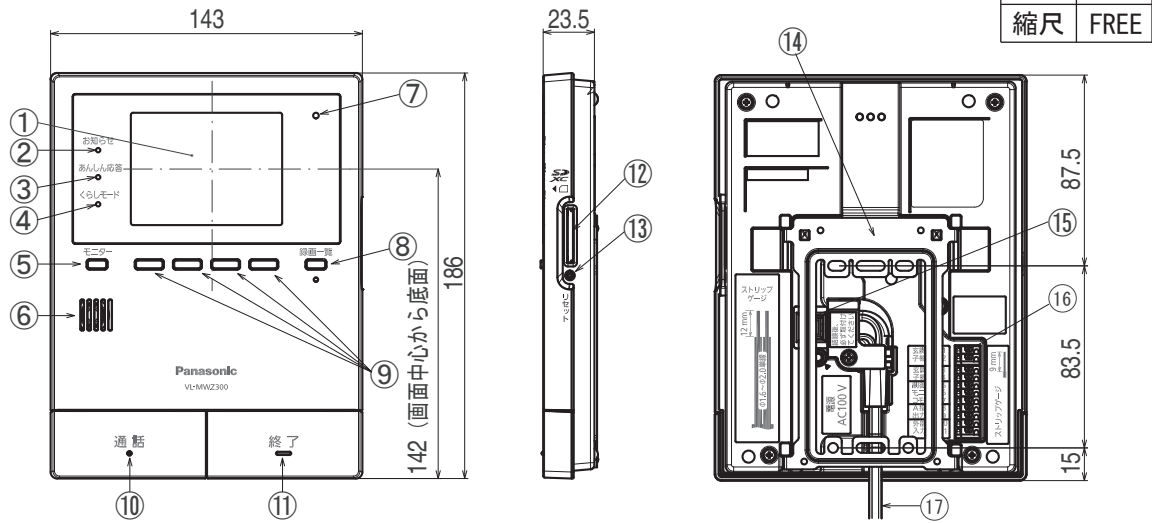
※ 宅配ボックスを施錠してもドアホン親機のお知らせランプが点灯せず、解錠時に点灯する場合は、「A 接点（メーク）」と「B 接点（ブレイク）」の設定を変えてみてください。（上記「3 ドアホン親機で宅配ボックスの設定をする」の手順⑦）

宅配ボックスとの有線接続

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

外形寸法図／仕様／付属品

■ 外形寸法図



※電源コードを外すと電源直結式になります。
 ※ドアホン親機の単品販売はございません。

番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
①	液晶ディスプレイ	⑥	スピーカー	⑪	終了ボタン	⑬	リセットボタン
②	お知らせランプ	⑦	マイク	⑫	SDカード挿入口	⑭	壁掛け金具
③	あんしん応答ランプ	⑧	録画一覧ボタン・ランプ	⑬	リセットボタン	⑮	AC100V電源線接続端子
④	くらしモードランプ	⑨	ソフトボタン	⑭	壁掛け金具	⑯	AC100V電源線接続端子
⑤	モニターボタン	⑩	通話ボタン・ランプ	⑮	AC100V電源線接続端子	⑰	電源コード
						⑱	信号線接続端子

■ 仕様

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待機時：約 1.4 W [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続していないとき] 約 3 W [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続しているとき] 動作時：約 7 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 186 × 143 × 23.5 (突起部除く)
質 量	約 440g (壁掛け金具無し) 約 480g (壁掛け金具有り)
使用環境条件	周囲温度：0℃ ~ +40℃ 湿度：90%以下
画面表示	約 3.5 型 カラー液晶ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け (壁掛け金具付属)
外観材質	難燃樹脂
外観色調	ホワイト
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
A 接点出力端子※1	定格負荷：AC、DC 24 V / 0.3 A 以下 最小適用負荷：DC 5 V / 1 mA
外部入力端子	入力方式：無電圧メーク接点 検出確定時間：0.1 秒以上 接点抵抗値： ・メーク時：500 Ω 以下 ・ブレイク時：15 kΩ 以上 端子間短絡電流：5 mA 以下 端子間開放電圧：DC 7 V 以下

モニター画面に 映像が映る時間	着信時：約 30 秒 (あんしん応答時：約 35 秒) (あんしん応答 + 宅配メッセージ時：約 45 秒) 通話時：約 120 秒 モニター時：約 180 秒 プレストーク通話時：最大 120 秒 ワイヤレスカメラモニター時：約 180 秒 ワイヤレスカメラ検知録画時：約 30 秒
非常警報音量	住宅火災警報器 / 非常ボタン / ガス警報器 の警報音量：70 (dBA) 以上 (親機の中心から前方 1 m で測定)
呼出音量※2	80 (dBA) 以上 (親機の中心から前方 50 cm で測定)

※1 光るチャイムなどを接続したときは、ドアホンから呼び出しがあった場合などに信号を出力します。

A 接点出力対応の電気錠を接続したときは、解錠操作をしたときに信号を出力します。

※2 「大」に設定したとき

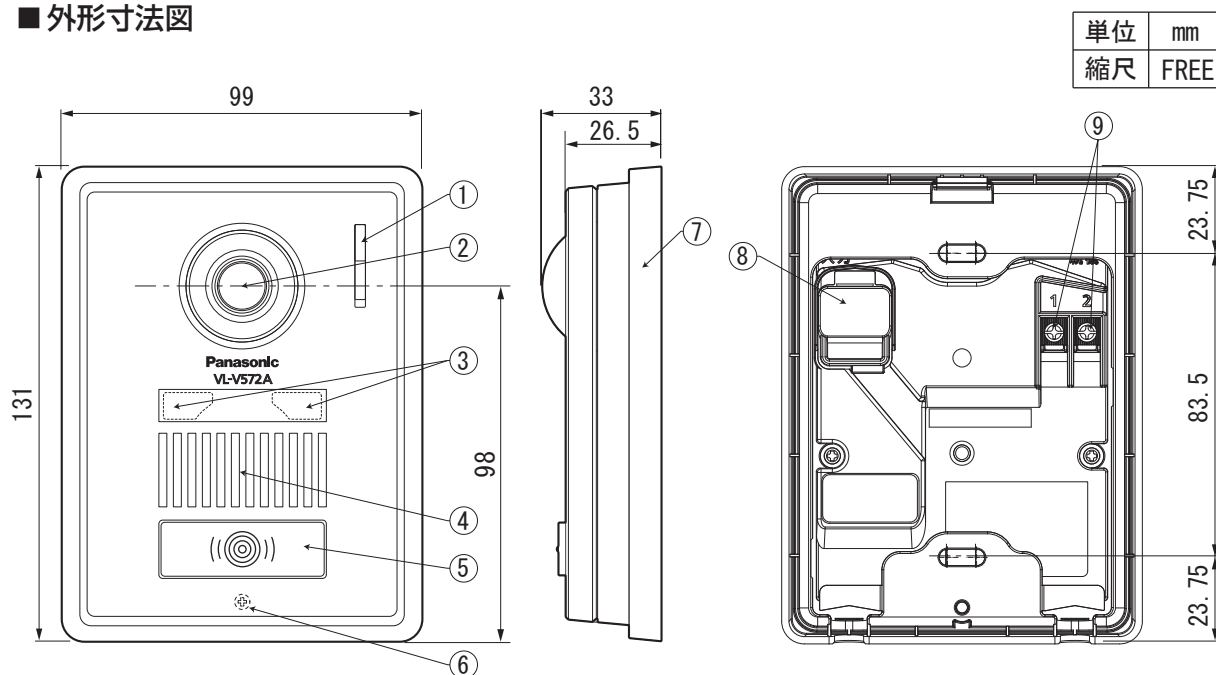
■ 付属品

- 壁掛け金具 1
- 壁掛け用小ねじ (4 mm × 25 mm) 2
- 壁掛け用木ねじ (4 mm × 16 mm) 2

外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	VL-MWZ300
品名	ドアホン親機 / 親機 (モニター親機)		

■ 外形寸法図



単位	mm
縮尺	FREE

番号	名 称	番号	名 称
①	マイク	⑥	取り付けねじ
②	カメラレンズ	⑦	露出ケース
③	LED ライト (照明用)	⑧	連携機器入力端子カバー (宅配ボックスからの配線用)
④	スピーカ	⑨	DC 端子金具 (親機からの配線用)
⑤	呼出ボタン・ランプ (ボタン中央: 赤)		

■ 仕様

電源電圧	待機時: DC 約 5 V [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続していないとき] DC 約 20 V [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続しているとき] 動作時: DC 約 20 V (ドアホン親機より供給)	連携機器入力端子 (2 系統)	入力方式: 無電圧メーク接点 検出確定時間: 0.1 秒以上 接点抵抗値: ・メーク時: 500 Ω 以下 ・ブレーク時: 500 kΩ 以上 端子間短絡電流: 5 mA 以下 端子間開放電圧: DC 7 V 以下
消費電流	待機時: DC 約 2 mA [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続していないとき] DC 約 40 mA [ドアホン (カメラ玄関子機) に連携機器を接続しているとき] 動作時: DC 約 130 mA	使用環境条件	周囲温度: -10℃ ~ +50℃ 湿度: 90% 以下
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 131 × 99 × 26.5 (突起部除く)	最大画角	水平約 170°、垂直約 130°
質量	約 180 g	最低被写体照度	1 ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
外観色調	シルバー	照明方法	LED ライト (照明用ランプ)
外観材質	難燃性 PC/ABS 樹脂 (パネル部: 難燃性 ABS 樹脂)	防塵性・防水性	IP44 ※ 1
取付方法	露出型: JIS 1 個用スイッチボックス適合	非常警報音量	住宅火災警報器/非常ボタン/ガス警報器の警報音量: 70 (dBA) 以上 (本体中心から前方 1 m で測定)

※ 1 防塵性規格等級 4: 直径 1.0 mm 以上の固形物が侵入しないレベル
防水性規格等級 4: あらゆる方向からの飛まつによる水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

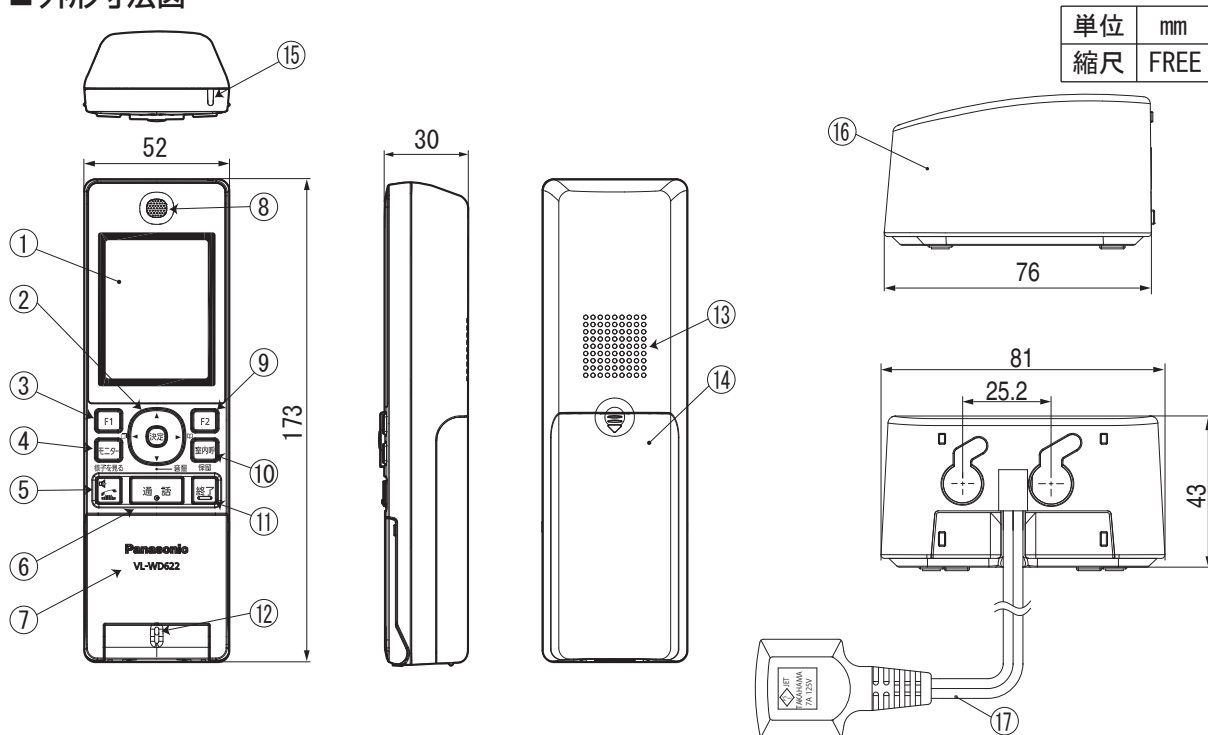
■ 付属品

- ・木ねじ (3.8 mm × 20 mm)..... 2
- ・小ねじ (4 mm × 25 mm)..... 2

外形寸法図/仕様/付属品

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	VL-V572AL-S
品名	玄関子機 / ドアホン (カメラ玄関子機)		

■ 外形寸法図



番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	液晶ディスプレイ	⑤	外線ボタン・ランプ	⑨	F2 ボタン	⑬	スピーカー	⑰	電源コード
②	マルチファンクションキー	⑥	通話ボタン・ランプ	⑩	室内呼ボタン	⑭	電池カバー		
③	F1 ボタン	⑦	フリップ	⑪	終了ボタン	⑮	充電ランプ		
④	モニターボタン・ランプ	⑧	受話口	⑫	マイク (送話口)	⑯	充電台		

■ 仕様

〈子機 (ワイヤレスモニター子機)〉

電 源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN57) (DC2.4 V) (630 mAh)
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 173 × 52 × 30 (突起部除く)
質 量	約 165g (電池パック含む)
外 観 材 質	ABS 樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度: 0℃~+40℃ 湿度: 90%以下
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式 (ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
画面表示	約 2.4 型カラー液晶ディスプレイ
使用時間 ※1	ドアホン通話 (スピーカホ) : 約 2 時間 ※2 外線通話 ※3 (受話口での通話) : 約 5 時間 ※4 待機時間 : 約 80 時間
充電時間 ※5	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m (親機との見通し距離)

〈充電台〉

電 源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.25 W (子機を充電台から外しているとき) 充電時: 約 0.65 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 43 × 81 × 76 (突起部除く)
質 量	約 166 g
外 観 材 質	難燃性 ABS 樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度: 0℃~+40℃ 湿度: 90%以下

- ※1 充電完了の状態で使用環境温度が20℃のとき
- ※2 10分間隔で約2分間通話をした場合の累積通話時間
- ※3 電話/ファクス親機に増設時
- ※4 スピーカーホで通話したり、電波状態が悪いところで使うと、連続使用時間が短くなります。
- ※5 使用環境温度が20℃、電源電圧AC100Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

■ 付属品

- ・ 充電台 1
- ・ 電池パック 1

外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWZ300KF	品番	VL-WD622
品名	子機 (ワイヤレスモニター子機)		